ALPINE®

取扱説明書

MP3/WMA/AAC CD ヘッドユニット

CDE-9881Ji

MP3 AAC Plays Windows Media™

COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT

Made for iPod

安全にお使いいただくために

各部名称

基本操作

CD/MP3/WMA/AAC/iPod 基本操作

CD/MP3/WMA/AAC/iPod 応用操作

ラジオ

テキスト

サウンド

SETUP（セットアップ）

取り付けと接続

その他

⚠ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
  内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。

禁止

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。

ヒューズ交換は､規定容量 (アンペア数) を守ってください。事故・火災の原因になります。

禁止

強制

DC12V マイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。

強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。

禁止

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けないでください。事故・ケガの原因になります。

禁止

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。

禁止

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。

禁止

強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。

禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けないでください。火災・故障の原因になります。

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。

車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障または聴力障害の原因になります。

車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。

ディスク挿入口や可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。

取り扱い上のご注意（共通）

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

お手入れは乾いた布を使う

お手入れは乾いた布か堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い（炎天下駐車）ときや低い（厳冬期駐車）ときは、常温になってからお使いください。

結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどディスクを取り出しておくと正常に動作します。

音飛びについて

路面状況の悪いところを走行しているときに音飛びを起こすことがありますが、プレーヤーには影響ありません。車のサスペンションを通常より硬めにしていたり、サスペンションが壊れている場合は、音飛びする頻度が高くなります。

可動部分の動作中は操作をしない

ディスプレイ開閉など、動作中に操作をしないでください。ケガや故障の原因になることがあります。

温度上昇について

可動ディスプレイの裏面が、暖かくなりますが故障ではありません。手をふれないでください。

可動ディスプレイは必ず閉じる

可動ディスプレイが開ききった状態では、走行しないでください。無理な力が加わり故障の原因になります。

レンズクリーナーについて

レンズクリーナーは必ずアルパイン専用の「KAE-125C」（別売）を使用してください。「KAE-125C」以外のレンズクリーナーを使用するとレンズの破損や故障の原因となります。

取り扱い上のご注意（CD）

本機で使用できるディスクについて

ディスクレーベル面に「CD ロゴ」下記マークの入ったものなど JIS 規格に合致したディスクをご使用ください。

CD 規格外ディスクを使用された場合には安定した再生や最良な音質の保証は致しかねます。

また、本機は音楽専用機器で録音した音楽専用の CD-R（CD-Recordable）／ CD-RW（CD-ReWritable）、MP3/WMA/AAC ファイル形式の CD-R ／ CD-RW の再生が可能です。

- 次のようなディスクは、再生できないことがあります。指紋やキズが付いている／車内や製品内に長時間放置した／データ書き込み状態が不安定／データ書き込みに失敗し再録音した場合など。
- MP3/WMA/AAC ファイルは本機対応のフォーマットで記憶したディスクを使用してください。詳しくは 39 ページを参照してください。
- 音楽ファイルの他に ROM データが混在するディスクを再生する場合、データ領域は無音状態になります。

コンパクトディスク（CD/CD-R/CD-RW）の取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。

盤面にさわらない／直射日光下に置かない／ラベルを貼らない／ホコリやごみが付いたら拭きとる／バリが無いことを確認する／市販のアクセサリーを使わない。

特に CD-R/CD-RW は以下の点について十分に注意してください。

車内や製品内に長時間放置しない。特に直射日光下には絶対放置しない。

高温多湿の環境に弱いため、ディスクが劣化し再生不能となる場合があります。

特殊な形状のディスクは使わない

必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。

コンパクトディスクのお手入れ

柔らかいきれいな布で中心から外に向かってやさしく拭き取ってください。

新品のバリに注意

ディスクの側面やセンターホール面にバリ（突起）があると勝手にイジェクトします。このような場合は、ボールペンなどで縁をなぞって突起を取り除いてください。

CD-R/CD-RW をご使用のお客様へ

- CD-R/CD-RW が再生できない場合は、クローズセッション（ファイナライズ処理）を行っているかどうか、確認してください。
- 行われていない場合は、クローズセッション（ファイナライズ処理）を行い、再度、お試しください。

CD 規格外ディスクについて

オーディオシステムは音楽 CD 規格に準拠して設計されています。CCCD（コピーコントロール CD）や SACD（スーパーオーディオ CD）などの CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

MP3/WMA/AAC のご注意

- 本機で再生できる MP3/WMA/AAC は、本機対応のフォーマットで記録されたディスクのみです。詳しくは、「MP3/WMA/AAC について」（39 ページ）を参照してください。
- DRM（著作権管理 Digital Rights Management）システムの WMA ファイル、iTunes Music Store で購入した AAC ファイル、コピープロテクト（著作権保護）されたファイルは、本機では再生できません。
- 本機はオーディオデータと MP3/WMA/AAC データが混在するディスクでも再生が可能です。
- 作成したライティングソフト /MP3 変換ソフトによっては再生できない場合があります。
- AAC ファイルを作成したソフトによってはファイル形式と拡張子が異なります。本機では、Ver. 6.0 以前の iTunes を使用してエンコードされた AAC ファイルのみの再生に対応しています。

iPod についてのご注意

- iPod の機能については、iPod ユーザーズガイドを参照してください。
- 本機は、第 4 世代以降の iPod、iPod photo、iPod mini、iPod nano に対応しております。iPod Shuffle には対応しておりません。
- Dock コネクタに対応していないタッチホイール、スクロールホイールタイプの iPod は、本機に接続することはできません。
- 本機で対応している iPod のバージョンは次の通りです。これ以前のバージョンの動作保証および性能保証は致しかねます。
  第4世代 iPod：Ver 3.1.1
  第5世代 iPod：Ver 1.1.2
  iPod photo：Ver 1.2.1
  iPod mini：Ver 1.4.1
  iPod nano：Ver 1.2
- 本機は iPod Update 2006-06-28 より前のソフトウェア・バージョンには対応していません。「iPod ソフトウェア・アップデート」について詳しくは、iPod ユーザーズガイドを参照してください。

本書の見方

本機にはオーディオ調整モード、セットアップモード、サーチモードなど、設定されている時間までに何も操作をしないと操作中のモードが解除されてしまう機能があります。本書では、このような「設定時間がある操作」と「通常操作」をタイトルや手順番号のデザインで区別し、わかりやすく説明しています。

■「通常操作」の場合

「設定時間がない操作」の手順番号

リセットする

初めて使うときや、車のバッテリーを交換したときは、リセットしましょう。

■: Memo

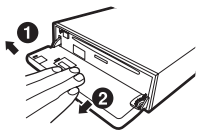
:•リセットは電源が切れている状態で行なってください。

1 OPEN **を押す**

フロントパネルが開きます。

2 フロントパネルを外す

フロントパネルを左方向 ❶ にスライドさせ、手前方向 ❷ に引いて外します。



■「設定時間がある操作」の場合

次手順の操作を開始するまでの時間(秒数)を示しています。
この場合は、60 秒以内に次手順の操作を開始してください。

「設定時間がある操作」の手順番号
手順番号を反転して示しています。

60秒以内に操作

時計を調整する (CLOCK ADJUST)

1 SETUP **を押す**

SETUP モードになり、前回最後に設定した設定項目名が表示されます。

2 を廻す

< CLOCK ADJUST >を表示させます。

3 TUNE/•A.ME ENT **を押す**

目次

安全にお使いいただくために

警告／注意 2
本書の見方 5
目次 6

各部名称

ボタン名称 8
ディスプレイ表示 9

基本操作

リセットする 10
電源の ON/OFF 10
　電源を入れる 10
　電源を切る 10
ディスクを挿入する 11
　ディスクを取り出す 11
iPod を接続する（オプション） 11
　iPod を外す 11
音楽モードを切りかえる 11
時計を調整する（CLOCK ADJUST） 12
時計を表示する 12
サブウーハー／バス／トレブル／バランス／フェダー／ディフィート／音量を調整する 13
　サブウーハー調整（SUBW） 13
　バス（低音）調整（BASS） 13
　トレブル（高音）調整（TREBLE） 13
　バランス調整（BALANCE） 13
　フェダー調整（FADER） 13
　ディフィート設定（DEFEAT） 13
　音量調整（VOLUME） 13

CD/MP3/WMA/AAC/iPod　基本操作

聴きたいフォルダを選ぶ 14
聴きたい曲（ファイル）を選ぶ 14
早送り／早戻しをする 14
一時停止する 14
曲順を変えて聴く　M.I.X.（ミックス） 14
　解除するには 15
曲順を変えて聴く　M.I.X. ALL（シャッフル・ALL）（iPod） 15
　解除するには 15
繰り返し聴く　REPEAT（リピート） 15
　解除するには 15

CD/MP3/WMA/AAC/iPod　応用操作

聴きたい曲を探す（PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/SONG/PODCAST/GENRE/COMPOSER サーチ）（iPod） 16
　ダイレクトサーチ機能 17
　PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/PODCAST/GENRE/COMPOSER を選ぶ 17
聴きたいフォルダまたはファイルを探す（MP3/WMA/AAC） 18
CD テキストから曲を探す（CD） 19
クイックサーチ 19

ラジオ

バンドを切りかえる 20
聴きたい放送局を選ぶ 20
　自動で選ぶ 20
　手動で選ぶ（マニュアルモード） 20
　記憶させた放送局を選ぶ 20
放送局を記憶させる 21
　手動で記憶させる 21
　自動で記憶させる　AUTO-MEMORY（オートメモリー） 21
道路交通情報を受信する TRF（トラフィックインフォメーション） 21

テキスト

テキスト / スクロールとは 22
テキストを表示する 22

サウンド

一時的に音量を下げる（ミュート） 24
　解除するには 24
ラウドネス（LOUDNESS）を使う 24
　解除するには 24
低音の強調（バスセンター周波数） 24
　バスセンター周波数の設定 24
　バス帯域幅の設定 24
　バスレベルの調整 25
高音の強調（トレブルセンター周波数） 25
　トレブルセンター周波数の設定 25
　トレブルレベルの調整 25
HPF の設定 25

SETUP（セットアップ）

セットアップ（SETUP）する.....26
設定項目一覧.....26
照光ボタンの色設定（ILLUMINATION）.....27
ディスプレイの濃淡調整（LCD CONTRAST）.....27
ディスプレイの明るさ調整（DIMMER）.....27
サブウーハーの接続（SUBWOOFER）.....27
サブウーハーの設定（SUBW. SYSTEM）.....27
MP3/WMA/AAC 再生データ設定
（PLAY MODE）.....27
スクロールタイプ設定（SCROLL TYPE）.....28
テキストスクロール設定（TEXT SCROLL）.....28
外部アンプの接続（POWER IC）.....28
デモンストレーション機能（DEMO）.....29

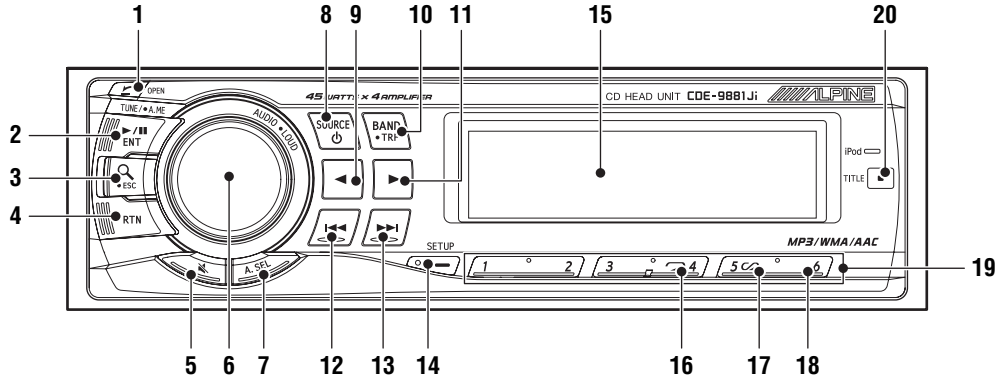
取り付けと接続

取り付けと接続.....30

その他

故障かな？と思ったら.....34
規格.....36
保証について.....36
お問い合わせ窓口.....37
MP3/WMA/AAC について.....39
用語説明.....39
索引.....40

ボタン名称



1 ⏏ OPEN ボタン
フロントパネルを開くときに押します。

2 TUNE/・A. ME ボタン
チューニングモードを選びます。
2 秒以上押すと、放送局が自動的に記憶されます。

►/II ENT ボタン
セットアップモード／サーチモードを確定します。
ディスク、iPod：再生／一時停止を切りかえます。

3 🔍・ESC ボタン
サーチモードを呼び出します。
2 秒以上押すと、クイックサーチモードを呼び出します。
セットアップモード／サーチモード／サウンド調整モード中に 2 秒以上押すと、各モードを解除します。

4 RTN ボタン
セットアップモード／サーチモード時に 1 つ前の項目に戻します。

5 🔇（MUTE）ボタン
ミュートがかかります。

6 ロータリーエンコーダー /AUDIO・LOUD ボタン
サブウーハー／バス／トレブル／バランス／フェダー／ディフィート／音量を調整します。
サーチモード／セットアップモード時の項目を選択します。
2 秒以上押すと、ラウドネスの ON/OFF を切りかえます。

7 A. SEL ボタン
サウンド調整モードを呼び出します。

8 SOURCE ⏻（POWER）ボタン
電源を ON/OFF（2 秒以上押す）します。
音楽モードを切りかえます。

9 ◄ ボタン
MP3/WMA/AAC：前のフォルダに戻ります。
iPod：前の PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/PODCAST/GENRE/COMPOSER に切りかえます。

10 BAND・TRF ボタン
ラジオ：ラジオバンドを切りかえます。
2 秒以上押すと、交通情報を受信します。

11 ► ボタン
MP3/WMA/AAC：次のフォルダに進みます。
iPod：次の PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/PODCAST/GENRE/COMPOSER に切りかえます。

12 I◄◄ ボタン
ラジオ：周波数がダウンします。
ディスク、iPod：再生している曲の頭に戻ります。押し続けると早戻しします。

13 ►►I ボタン
ラジオ：周波数がアップします。
ディスク、iPod：次の曲に進みます。押し続けると早送りします。

14 SETUP ボタン
セットアップモードを呼び出します。

15 ディスプレイ

16 （REPEAT）ボタン
ディスク、iPod：曲を繰り返し再生します。

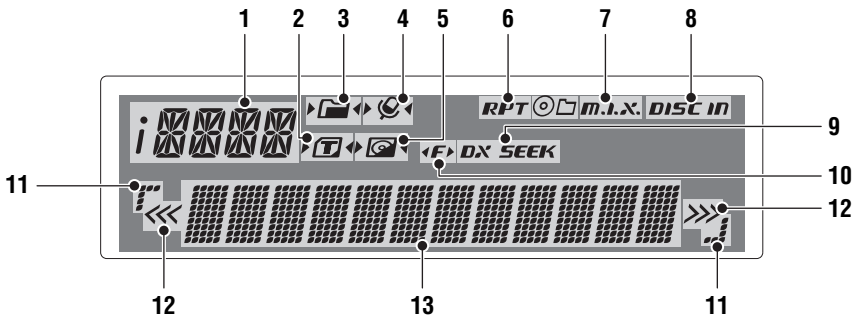
17 （M.I.X.）ボタン
ディスク、iPod：曲が順不同に再生します。

18 M.I.X. ALL ボタン
iPod 内の全曲を順不同に再生します。

19 1 ～ 6 ボタン
ラジオ：記憶した放送局を呼び出します。

20 TITLE ボタン
テキスト表示を切りかえます。

ディスプレイ表示



1 モード表示
現在の音楽モードを表示します。

2 SONG/FILE 表示
ソング（ファイル）タイトルを表示しているときに表示します。

3 FOLDER 表示
フォルダタイトルを表示しているときに表示します。

4 ARTIST 表示
アーティストタイトルを表示しているときに表示します。

5 ALBUM 表示
アルバムタイトル／ディスクテキストを表示しているときに表示します。

6 リピート再生表示
RPT ：1 曲リピート再生
RPT🗀 ：フォルダリピート再生
（MP3/WMA/AAC 時）

7 ミックス再生表示
M.I.X. ：M.I.X. DISC 再生（CD 時）
M.I.X. SONG ／ M.I.X ALL 再生
（iPod 時）
🗀M.I.X. ：M.I.X. FOLDER 再生
（MP3/WMA/AAC 時）
M.I.X. ALBUM 再生（iPod 時）
◎M.I.X. ：M.I.X. DISC 再生
（MP3/WMA/AAC 時）

8 DISC IN 表示
ディスクが挿入されているときに表示します。

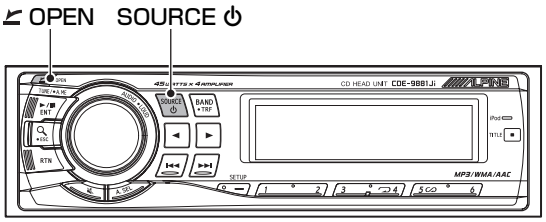
9 ラジオのチューニングモード表示
表示なし ：マニュアルモード
SEEK ：ローカルモード
DX SEEK ：ディスタンスモード

10 ファンクションモード表示
ディスクモード／ iPod モードのときに表示します。

11 セットアップモード表示
セットアップモード中に表示します。

12 インジケーター表示
早送り／早戻し時など「I◀◀」または「▶▶I」を押した方向を矢印で表示します。
サーチ操作で「ロータリーエンコーダー」を回転させた方向を矢印で表示します。

13 情報表示
各モード時の情報を表示します。



リセットする

初めて使うときや、車のバッテリーを交換したときは、リセットしましょう。

■: Memo

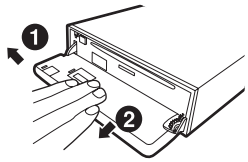
- リセットは電源が切れている状態で行なってください。

1 OPEN を押す

フロントパネルが開きます。

2 フロントパネルを外す

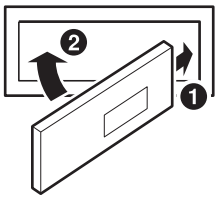
フロントパネルを左方向 ❶ にスライドさせ、手前方向 ❷ に引いて外します。



3 「リセットスイッチ」をペン先などで押す

4 フロントパネルを取り付ける

フロントパネルを右角 ❶ へ合わせ、左端 ❷ をゆっくりカチッと音がするまで押し込みます。



■: Memo

- リセットすると、ラジオの放送局など記憶した内容が消去されます。再度、登録し直してください。
- セットアップ（SETUP）の設定（時計、MP3/WMA/AAC 再生データの設定を除く）は消去されません。
- フロントパネルを外す時に必要以上の力を加えないでください。故障の原因となります。
- 取り外したパネル（特に裏側端子部）が暖かくなっていても故障ではありません。
- **取り外したパネルを取り付ける前に**

  コネクター端子に汚れやほこりがないこと、取り外したパネルとメインユニットの間に異物がないことを確認してください。
- フロントパネルを開いた状態で放置したり車の運転をしないでください。事故・故障の原因になります。

電源の ON/OFF

電源を入れる

イグニッションキー（エンジンキー）を ACC または ON にしてから操作してください。

SOURCE ⏻ を押す

電源が入ります。

■: Memo

- 「OPEN」、「TITLE」以外のどのボタンを押しても電源が入ります。また、CD を挿入しても自動的に電源が入ります。
- 電源を切る前のモードで立ち上がります。
- 製品を長い時間使用していると、製品は徐々に熱くなってきます。温度上昇は異常ではありませんが、煙が出たり変な臭いがした場合は直ちに使用を中止し、お買い上げ店または、サービスセンターにご相談ください。

電源を切る

SOURCE ⏻ を 2 秒以上押す

電源が切れます。

■: Memo

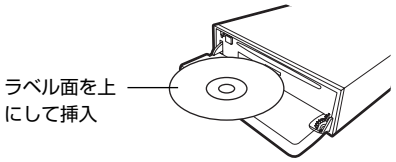
- イグニッションキーを OFF にすると本機の電源も切れます。

ディスクを挿入する

1 OPEN を押す

フロントパネルが開きます。

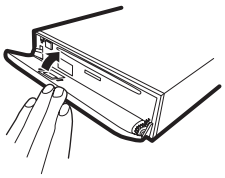
2 ディスクを挿入する



ディスクを挿入すると再生を開始します。

3 フロントパネルを閉じる

フロントパネルをカチッと音がするまで持ち上げます。



※ フロントパネルを閉じる時は、上図のようにフロントパネルの左上側部分を押し込んでください。

■: Memo

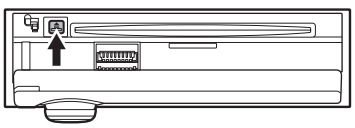
- シングル CD（8cm CD）は、そのまま使用できます。
- 再生されるまで時間がかかる場合があります。
- フロントパネルが開いた状態では走行しないでください。事故・故障の原因になります。

ディスクを取り出す

1 OPEN を押す

フロントパネルが開きます。

2 を押す



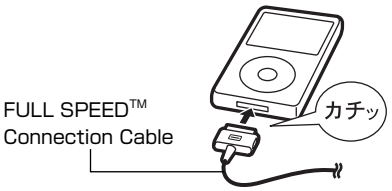
3 フロントパネルを閉じる

■: Memo

- ディスクは必ず取り出してください。
- フロントパネルが開いた状態では走行しないでください。事故・故障の原因になります。

iPod を接続する（オプション）

FULL SPEED™ Connection Cable に iPod（別売）を接続します。



■: Memo

- 運転中は iPod を接続しないでください。事故・ケガの原因になります。
- 運転中は iPod のイヤホンを使用しないでください。事故・ケガの原因になります。
- 再生中の iPod を本機に接続して iPod モードにすると、今まで聞いていた曲の続きから再生を行います。
- 別売の INTERFACE ADAPTER FOR iPod™（KCA-420i）を使用しての接続はできません。
- iPod のバッテリーが空の場合でも本機に接続すると、iPod を認識できます。同時に充電を行います。

iPod を外す

iPod を再生中でも iPod を外すことができます。

■: Memo

- 運転中は iPod を外さないでください。事故・ケガの原因になります。
- 再生中に iPod を外すと、iPod 本体の再生は一時停止状態になります。

音楽モードを切りかえる

SOURCE を繰り返し押す

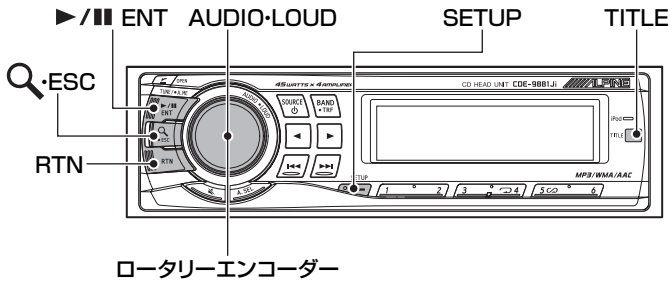
音楽モードを選びます。

モード表示	モード名
TUNER	ラジオ
DISC※1	CD、MP3/WMA/AAC
iPod※2	iPod

※ 1　ディスクを挿入すると自動的に DISC モードになります。
※ 2　iPod を接続していないときはモード選択できません。

■: Memo

- iPod は別売です。
- iPod を外しても電源を OFF するまでは、iPod モードは表示されます。iPod を接続していないときに iPod モードを選んだ場合は、< NO iPod >と表示されます。
- ラジオモードにすると、車両のアンテナが伸びます。（パワーアンテナ装着車のみ）



60秒以内に操作

時計を調整する (CLOCK ADJUST)

1 SETUP を押す

SETUP モードになり、前回最後に設定した設定項目名が表示されます。

2 を回す

< CLOCK ADJUST >を表示させます。

3 ►/II ENT を押す

<時>表示が点滅します。

4 を回す

「時」を調整します。

5 ►/II ENT を押す

「時」が確定し、<分>表示が点滅します。

6 を回す

「分」を調整します。

■: Memo

- 時報に合わせたいときは「時」設定後に「►/II ENT」を 2 秒以上押すと、「分」の表示が「00」になります。30 分を超えているときは「時」の表示が繰り上がり「分」の表示が「00」になります。

7 SETUP を押す

時計の調整が終了し、元のモードに戻ります。

■: Memo

- セットアップ中に「RTN」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。
- セットアップ中に「·ESC」を 2 秒以上押すと、セットアップモードを解除し、元のモードに戻ります。

時計を表示する

TITLE を繰り返し押す

押すたびに表示モードが変わります。時計表示を選びます。

■表示例（CD モード時）

■: Memo

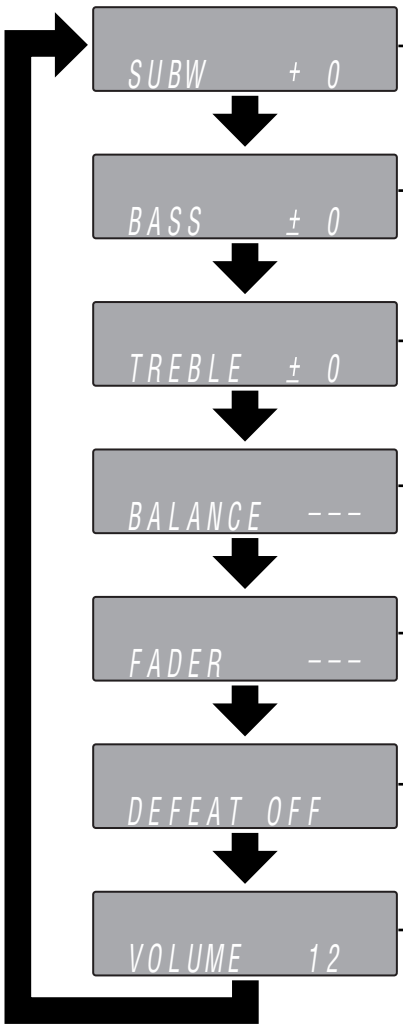
- 表示モードの切りかえについて詳しくは、「テキストを表示する」（22 ページ）を参照してください。
- 時計を表示している状態でラジオ、CD などを操作すると、行った操作を 5 秒間表示した後、時計表示に戻ります。
- 電源が切れていてもイグニッションキーが ACC または ON であれば、「TITLE」を押すと時計を表示できます。ただし、調整はできません。
- 時計は 12 時間表示です。

5秒以内に操作

サブウーハー／バス／トレブル／バランス／フェダー／ディフィート／音量を調整する

1 を繰り返し押す

調整したいモードを選びます。



2 を廻す

好みのレベルに調整します。

サブウーハー調整（SUBWOOFER）

サブウーハー出力を調整します。
設定内容：＋0～＋15（出荷時の設定：＋0）

■: Memo

- 「サブウーハーの接続（SUBWOOFER）」（27ページ）の設定が「OFF」に設定されている場合は、調整できません。

バス（低音）調整（BASS LEVEL）

低音域を強めたり、弱めたりします。
設定内容：－7～＋7（出荷時の設定：±0）

トレブル（高音）調整（TREBLE LEVEL）

高音域を強めたり、弱めたりします。
設定内容：－7～＋7（出荷時の設定：±0）

バランス調整（BALANCE）

左右のスピーカー音量を調整します。
設定内容：L15～R15（出荷時の設定：---（センター））

フェダー調整（FADER）

前後のスピーカー音量を調整します。
設定内容：F15～R15（出荷時の設定：---（センター））

ディフィート設定（DEFEAT）

ON に設定するとラウドネス、HPF、バス／トレブルの設定（センター周波数／レベル／バス帯域幅）を初期値に戻します。
設定内容：ON/OFF（出荷時の設定：OFF）

音量調整（VOLUME）

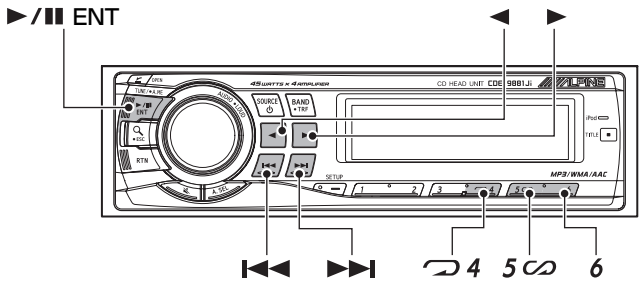
音量を調整できます。
設定内容：0～35（出荷時の設定：12）

■: Memo

- 車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障、または聴力障害の原因になります。
- 使用環境によっては、一時的に音量が下がる場合がありますが故障ではありません。

お知らせ

- 音量調整（VOLUME）は、VOLUME モードを選択せずにロータリーエンコーダーを廻すだけで調整することができます。



聴きたいフォルダを選ぶ（MP3/WMA/AAC ）

◄ を押す

前のフォルダに戻ります。

► を押す

次のフォルダに進みます。
選択したフォルダの１つ目のファイルが再生されます。

■ Memo
- 「◄」または「►」を押し続けると、フォルダが連続で切りかわります。

聴きたい曲（ファイル）を選ぶ

⏮ を押す

再生中の曲（ファイル）の頭に戻ります。続けて押すと前の曲（ファイル）の頭出しをします。

⏭ を押す

次の曲（ファイル）に進みます。

早送り／早戻しをする

⏮ を押し続ける

早戻しします。指を離すと通常再生に戻ります。

⏭ を押し続ける

早送りします。指を離すと通常再生に戻ります。

一時停止する

►/II ENT を押す

＜ PAUSE ＞を表示し、再生が一時停止します。再度押すと再生を開始します。

曲順を変えて聴く　M.I.X.（ミックス）

曲（ファイル）を順不同に再生させることができます。
音楽モードによってミックス再生の種類が異なります。それぞれのミックス再生モードは下表を参照してください。

音楽モード	ミックス再生モード ＜表示＞	
CD	M.I.X. ONE ＜ M.I.X. ＞	–
MP3/WMA/AAC	M.I.X. FOLDER ＜ 🗀M.I.X. ＞	M.I.X. DISC ＜ ◎M.I.X. ＞
iPod	M.I.X. ALBUM ＜ 🗀M.I.X. ＞	M.I.X. SONG ＜ M.I.X. ＞

5 を繰り返し押す

＜ M.I.X. ＞、＜ 🗀M.I.X. ＞または＜ ◎M.I.X. ＞インジケーターを点灯させます。

M.I.X. ONE/M.I.X. DISC：
ディスク内の曲を順不同に再生します。
M.I.X. FOLDER：
フォルダ内のファイルを順不同に再生します。
M.I.X. ALBUM（シャッフル・アルバム）：
iPod 内のすべてのアルバムを順不同に選択し、選択したアルバム内の曲を曲順通りに再生します。
M.I.X. SONG（シャッフル・ソング）：
iPod でサーチモードから曲を再生している場合、選択したサーチモード内すべての曲を順不同に再生します。

■表示例（MP3/WMA/AAC：M.I.X. FOLDER）

■: Memo

- iPod で ALBUM サーチモードで曲を選んでいる場合、M.I.X. ALBUM（シャッフル・アルバム）再生はできません。

解除するには

5 を繰り返し押し、M.I.X. インジケーターを消す

通常の再生に戻ります。

曲順を変えて聴く　M.I.X. ALL（シャッフル・ALL）（iPod）

iPod 内の全曲を順不同に再生させることができます。

6 を押す

< M.I.X. >インジケーターが点灯し、曲が順不同に再生されます。

■: Memo

- サーチモードから曲を再生している場合、M.I.X. ALL（シャッフル・ALL）を選択すると、サーチで選択した内容は解除されます。

解除するには

6 を押す

通常の再生に戻ります。

繰り返し聴く　REPEAT（リピート）

曲（ファイル）を繰り返し再生させることができます。
音楽モードによってリピート再生の種類が異なります。それぞれのリピート再生モードは下表を参照してください。

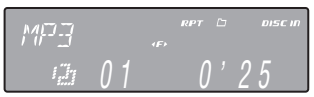
音楽モード	リピート再生モード <表示>	
CD	REPEAT ONE < RPT >	–
MP3/WMA/AAC	REPEAT ONE < RPT >	REPEAT FOLDER < RPT🗀 >
iPod	REPEAT ONE < RPT >	—

4 を繰り返し押す

< RPT >または< RPT🗀 >インジケーターが点灯し、曲が繰り返し再生されます。

REPEAT ONE：
再生中の曲（ファイル）を繰り返し再生します。
REPEAT FOLDER：
フォルダ内のファイルを繰り返し再生します。

■表示例（MP3/WMA/AAC：REPEAT FOLDER）



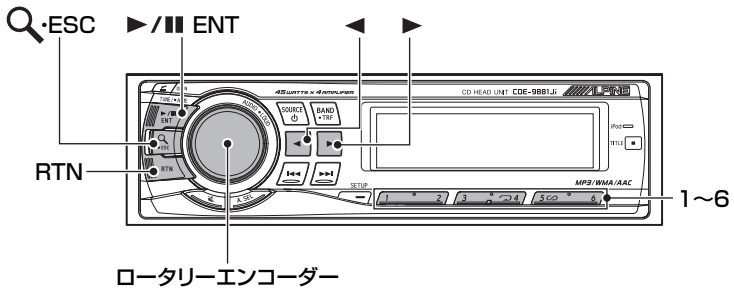
解除するには

4 を繰り返し押し、RPT インジケーターを消す

通常の再生に戻ります。

■: Memo

- iPod でリピート再生中は「I◀◀」、「▶▶I」を押して他の曲を選ぶことはできません。



10秒以内に操作

聴きたい曲を探す (PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/SONG/ PODCAST/GENRE/COMPOSER サーチ) (iPod)

iPod には数百曲・数千曲が入るため聴きたい曲を探し出すのが大変です。そのため、本機ではサーチ機能を使用して様々な検索を行うことができます。

検索には大きく 7 つのサーチモードがあります。それぞれのサーチモードには下表のように階層があり、より絞り込んだ検索ができます。

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	第 4 階層
PLAYLIST	SONG	—	—
ARTIST	ALBUM	SONG	—
ALBUM	SONG	—	—
SONG	—	—	—
PODCAST	EPISODE	—	—
GENRE	ARTIST	ALBUM	SONG
COMPOSER	ALBUM	SONG	—

ここでは、アーティストサーチを例に説明します。ほかのサーチモードの場合でも、検索できる階層は異なりますが、同様の操作で検索ができます。

1 を押す

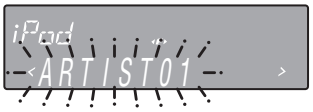
サーチ選択モードになり、前回サーチしたモード名が点滅します。

2 を回す

< ARTIST >を表示させます。

3 を押す

ARTIST サーチモードになり、アーティスト名が点滅します。



4 を回す

希望のアーティストを選びます。

■: Memo

- ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」（17 ページ）を参照してください。

5 を押す

ALBUM サーチモードになり、アルバム名が点滅します。

■: Memo

- 「►/II ENT」を 2 秒以上押すと、選択したアーティストのすべての曲を再生することができます。

6 を回す

希望のアルバムを選びます。

■: Memo

- ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」（17 ページ）を参照してください。

7 を押す

SONG サーチモードになり、曲名が点滅します。

■ Memo

- 「▶/II ENT」を 2 秒以上押すと、選択したアルバムのすべての曲を再生することができます。

8 を廻す

希望の曲を選びます。

■ Memo

- ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」（17 ページ）を参照してください。

9 を押す

選択した曲が再生されます。

■ Memo

- サーチモード中に「🔍·ESC」を 2 秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- サーチモード中に「RTN」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。
- M.I.X.（シャッフル）再生中にサーチ機能を使用することはできません。
- 本機で対応していない文字情報の場合、< NO SUPPORT > と表示されます。
- PLAYLIST（プレイリスト）サーチの場合、iPod に登録してある「iPod 名」が表示されます。iPod 名を選択して「▶/II ENT」を押すと、SONG サーチモードになり iPod 内のすべての曲を検索できます。iPod 名を選択して「▶/II ENT」を 2 秒以上押すと、iPod 内のすべての曲を繰り返し再生します。
- ARTIST/ALBUM/GENRE/COMPOSER サーチの場合、ALL を選択して「▶/II ENT」を 2 秒以上押すと、iPod または選択したアイテムのすべての曲を繰り返し再生します。
- iPod によっては、PODCAST サーチができない場合があります。

ダイレクトサーチ機能

本機にはより効率よく検索するために、ダイレクトサーチ機能が用意されています。それぞれのサーチモード時に利用することで、探したいアーティストや曲などをすばやく探し出すことができます。

ここでは、SONG サーチを例に説明します。例えば、iPod に 100 曲収録されているとします。この 100 曲が下表のように 6 分割され、本機のプリセットボタン「1」～「6」に割り当てられます。

曲 / ボタン	全 100 曲					
	1 曲目	17 曲目	33 曲目	50 曲目	67 曲目	83 曲目
	0%	17%	33%	50%	67%	83%
1（0%）	1					
2（17%）		2				
3（33%）			3			
4（50%）				4		
5（67%）					5	
6（83%）						6

1 1、2、3、4、5、6 のいずれかを押す

指定された場所へジャンプします。
聴きたい曲が 80 曲目ぐらいに収録されていると仮定した場合は、「6」を押します。

2 を廻す

希望の曲名を選びます。

PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/ PODCAST/GENRE/COMPOSER を選ぶ

PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/PODCAST/GENRE/COMPOSER サーチ（16 ページ）で選択したアイテム（PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/PODCAST/GENRE/COMPOSER）を再生している場合、簡単な操作で聴きたいアイテムに切りかえることができます。
例えば、任意の Album に絞り込んでお聴きの場合は、ほかの Album に切りかえることができます。

◄ を押す

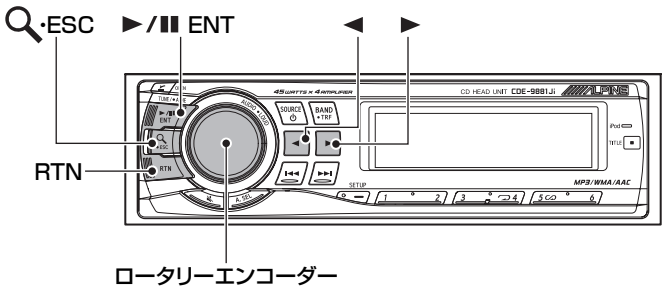
前のアイテムに戻ります。

► を押す

次のアイテムに進みます。

■ Memo

- PLAYLIST/ARTIST/ALBUM/PODCAST/GENRE/COMPOSER サーチをしていない場合は、操作できません。
- SONG サーチをした場合は、操作できません。
- タイプの異なるアイテムを選択することはできません。
- M.I.X.（シャッフル）再生中は、操作できません。



10秒以内に操作

聴きたいフォルダまたはファイルを探す（MP3/WMA/AAC）

ディスク内のフォルダまたはファイルを検索し再生することができます。

1 を押す

サーチ選択モードになり、前回サーチしたモード名が点滅します。

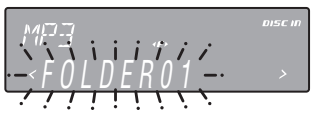
2 を回す

< FOLDER >または< FILE >を表示させます。

FOLDER：フォルダサーチ ⇒ **手順3へ**
FILE　　：ファイルサーチ ⇒ **手順5へ**

3 を押す

フォルダサーチモードになり、フォルダ名が点滅します。



4 を回す

希望のフォルダを選びます。

5 を押す

ファイルサーチモードになり、ファイル名が点滅します。

■: Memo

- 「►/II ENT」を 2 秒以上押すと、選択したフォルダのすべてのファイルを再生することができます。

6 を回す

希望のファイルを選びます。

7 を押す

選択したファイルを再生します。

■: Memo

- サーチモード中に「·ESC」を 2 秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- サーチモード中に「RTN」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。サーチ選択モード中は「RTN」を押しても機能しません。
- M.I.X. 再生中にフォルダ／ファイルサーチはできません。
- 本機で対応していない文字情報の場合、< NO SUPPORT >と表示されます。
- ルートフォルダは、< - - - - - - - - - - - - >と表示されます。
- ファイルサーチモード中に「◄」または「►」を押すと、前後のフォルダを選ぶことができます。

10秒以内に操作

CD テキストから曲を探す（CD のみ）

CD テキストから曲（トラック）を検索し再生することができます。

1 を押す

CD テキストサーチモードになり、現在のテキストが点滅します。

2 を廻す

希望の曲を選びます。

■ Memo

- テキストがない場合は、トラック No. で検索できます。

3 を押す

選択した曲を再生します。

■ Memo

- サーチモード中に「🔍 · ESC」を 2 秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- M.I.X. 再生中にテキストサーチはできません。

10秒以内に操作

クイックサーチ

素早く簡単に曲（ファイル）を選択することができます。

1 を 2 秒以上押す

< QUICK SEARCH >を 2 秒間表示した後、クイックサーチモードになります。

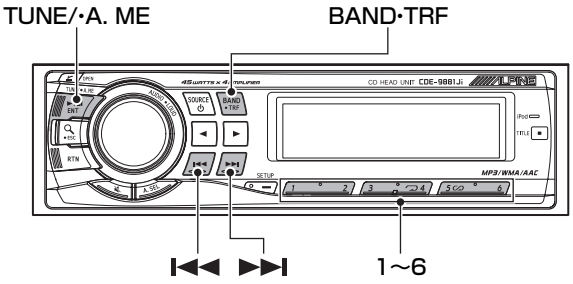
■表示例（CD モード時）

2 を廻す

希望の曲（ファイル）を選びます。選択した曲（ファイル）が再生されます。

■ Memo

- サーチモード中に「🔍 · ESC」を 2 秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- iPod では、ダイレクトサーチが使えます。詳しくは、「ダイレクトサーチ機能」（17 ページ）を参照してください。



バンドを切りかえる

BAND •TRF を繰り返し押す

バンドを選びます。

F1（FM1）→F2（FM2）→AM→F1（FM1）…

聴きたい放送局を選ぶ

自動で選ぶ

現在受信できる放送局を自動で探索し、受信します。

放送局を自動で選ぶには、2つのモードがあります。
DX SEEK（ディスタンスモード）：
受信可能な放送局を自動で受信します。工場出荷時はディスタンスモードに設定されています。
SEEK（ローカルモード）：
電波の強い放送局だけを自動で受信します。

1 TUNE/•A.ME ►/II ENT を繰り返し押す

＜ ***DX SEEK*** ＞または＜ ***SEEK*** ＞インジケーターを表示させます。

■表示例（***DX SEEK***）

2 ⏮ または ⏭ を押す

■: Memo
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができない場合があります。

手動で選ぶ（マニュアルモード）

1 段階ずつ周波数が変わります。

1 TUNE/•A.ME ►/II ENT を繰り返し押す

＜ ***DX SEEK*** ＞または＜ ***SEEK*** ＞インジケーターを消灯させます。

2 ⏮ を繰り返し押す

周波数がダウンします。
押し続けると連続で周波数がダウンします。

⏭ を繰り返し押す

周波数がアップします。
押し続けると連続で周波数がアップします。

■: Memo
- FM ラジオは 0.1MHz、AM ラジオは 9KHz ずつ変わります。

記憶させた放送局を選ぶ

あらかじめ記憶（プリセットメモリー）されている放送局を選んで受信します。

1 2 、 3 4 、 5 6 のいずれかを押す

選択した放送局が受信されます。

■: Memo
- 放送局を記憶させる操作については、「放送局を記憶させる」（21 ページ）を参照してください。

放送局を記憶させる

手動で記憶させる

1 記憶させたい放送局に周波数を合わせる

2 1 2、3 4、5 6 のいずれかを 2 秒以上押す

押された No. に放送局が記憶されます。

■ Memo

- 放送局は 18 局まで記憶できます。
  FM1…6 局、FM2…6 局、AM…6 局
- すでに記憶されている No. に記憶させると、後から記憶させた放送局が有効になります。

自動で記憶させる AUTO-MEMORY（オートメモリー）

1 BAND •TRF を繰り返し押す

バンドを選びます。

F1（FM1）→ F2（FM2）→ AM → F1（FM1）…

2 TUNE/•A.ME ►/II ENT を 2 秒以上押す

< AUTO-MEMORY >を表示した後、自動選局を開始します。

電波の強い順に 6 つの放送局が自動的に受信されて「1」～「6」に記憶されます。記憶が終わると「1」に記憶されている放送局が受信されます。

■ Memo

- 受信電波の弱い地域では、AUTO-MEMORY での自動受信ができない場合があります。放送局を 1 つも受信（記憶）できなかったときは、操作の直前に受信していた放送局が受信されます。

道路交通情報を受信する TRF（トラフィックインフォメーション）

1 BAND •TRF を 2 秒以上押す

TRF モードになり、AM 放送の 1620KHz または、1629KHz の交通情報を受信します。

2 ⏮ または ⏭ を押す

1620KHz ／ 1629KHz を切りかえます。

■ Memo

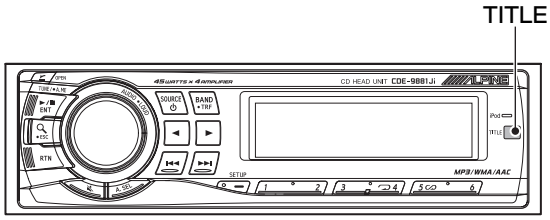
- 交通情報を行っている地域に合わせて周波数を切りかえてください。

3 BAND •TRF を 2 秒以上押す

TRF モードを終了し、元のモードに戻ります。

■ Memo

- CD、ラジオなど、いかなるモードのときでも交通情報を受信できます。



テキスト / スクロールとは

この説明書で使用する「テキスト」、「スクロール」について説明します。

■ テキストとは

あらかじめ CD に入力されている文字の表示ができることを言います。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT

マークがついているものにはテキストが入っています。

文字を正確に表示できない場合もあります。

■ テキスト入力表示一覧

		入力	表示
テキスト	MP3/WMA/AAC	×	○※
	CD	×	○
対応文字	英数、記号、カタカナ（半角）		

※ MP3/WMA/AAC ディスクの場合は、フォルダ名／ファイル名／タグ情報の表示ができます。

■ Memo

- 漢字、ひらがな、全角カタカナは表示できません。

■ スクロールとは

文字を次々と表示させることを言います。本機では、曲が変わったときなどに一回だけスクロールする「マニュアルモード」とスクロールを繰り返す「オートモード」を搭載しています。CD テキストとフォルダ名、ファイル名、タグ表示のみスクロール表示します。

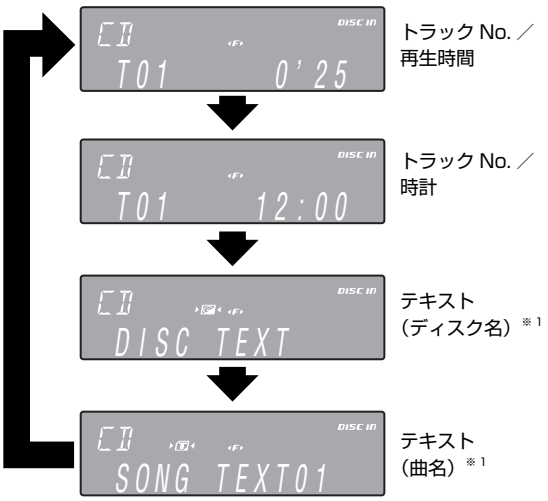
テキストを表示する

CD テキスト対応の音楽 CD 再生中に、ディスク名／トラック名などを表示させることができます。
MP3/WMA/AAC ファイルを再生中は、フォルダ名、ファイル名、タグ情報の表示ができます。
iPod の曲を再生中は、タグ情報を表示させることができます。

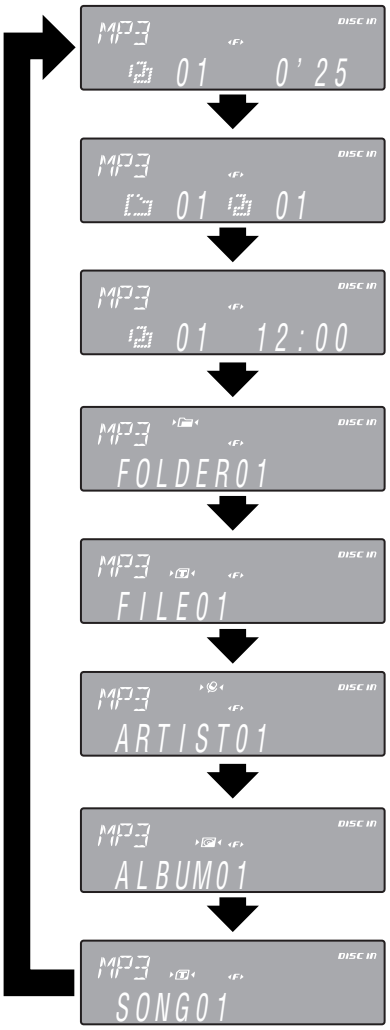
TITLE ■ を繰り返し押す

押すたびに表示モードが変わります。

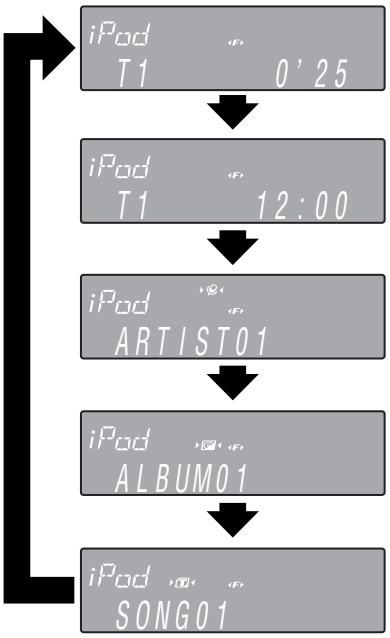
■ CD



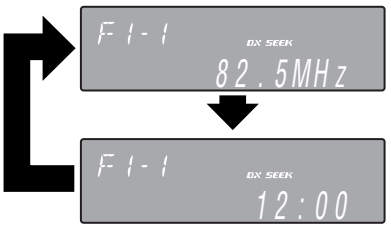
■ MP3/WMA/AAC



■ iPod



■ ラジオ



※1 CD テキストは半角 64 文字まで表示できます。
※2 MP3/WMA/AAC ファイルにタグ情報が入っていれば、曲名、アルバム名、アーティスト名が表示されます。
MP3/AAC：半角 30 文字／ 30byte まで（1byte の場合）
WMA：半角 15 文字／ 30byte まで（2byte の場合）
その他の情報や表示可能な文字数を超えた情報は表示されません。
※3 タグ表示
※4 Podcast 再生時

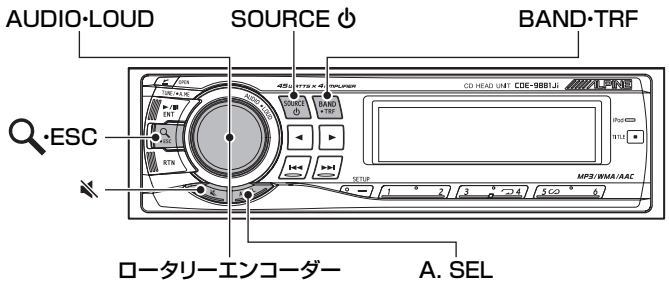
■: Memo

- 「タグ」「ルートフォルダ」については 39 ページの用語説明を参照してください。
- 表示可能な文字数を超えた情報は表示されません。
- **本機で表示できない文字情報の場合、< NO SUPPORT >と表示されます。**
- iTunes でアーティスト名、アルバム名、曲名を設定するときに、文字数が多くなると本機接続時に曲が再生されない場合があります。

  250 文字以内に設定することをお勧めします。詳しくはインフォメーションセンターにお問い合わせください。ただし、ヘッドユニットで表示可能な文字数は半角 64 文字（64byte ／ 1byte の場合）までとなります。
- 文字を正確に表示できない場合があります。
- プレイリスト名を表示させることはできません。
- MP3/WMA/AAC のルートフォルダは、< FOLDER >と表示されます。

お知らせ

- 「テキストスクロール設定（TEXT SCROLL）」（28 ページ）を MANU（マニュアル）にしているとき、テキスト表示を切りかえるにはスクロール中に「TITLE」を押してください。スクロールしていないときに「TITLE」を押すと、再スクロールを行ないます。



一時的に音量を下げる（ミュート）

を押す

< MUTE >が点滅し、瞬時に音量が下がります。

解除するには

を押す

ミュートが解除されます。

ラウドネス（LOUDNESS）を使う

小さな音量で音楽を聴く際に不足しがちになる高域と低域の音量を補正します。

を 2 秒以上押す

< LOUDNESS ON >が 2 秒間表示されます。

解除するには

を 2 秒以上押す

< LOUDNESS OFF >が 2 秒間表示されます。

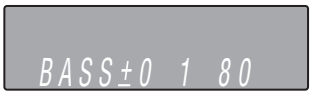
15秒以内に操作

低音の強調（バスセンター周波数）

低音で強調したい周波数を設定／調整することができます。

1 を繰り返し押す

< BASS >を表示させます。



バスセンター周波数の設定

設定した周波数の音域（低音）を強調します。
（各音楽ソース共通）

を繰り返し押す

周波数を選びます。
設定内容：60Hz ／ 80Hz ／ 100Hz ／ 200Hz

バス帯域幅の設定

設定した周波数に対して帯域幅を変更することができます。
（各音楽ソース共通）

を繰り返し押す

帯域幅を選びます。
設定内容：1 ／ 2 ／ 3 ／ 4
（狭い）　（広い）

バスレベルの調整

バスレベルを調整することで低音域を強めたり、弱めたりすることができます。
（各音楽ソースごとに調整が可能）

を廻す

レベルを調整します。
設定内容：-7 ～ +7

2 を 2 秒以上押す

通常モードに戻ります。

■: Memo

- ディフィート（13 ページ）が ON のときは、操作を受け付けません。
- 通常モード中にバスレベル調整のみ行えます。詳しくは 13 ページを参照してください。

15秒以内に操作

高音の強調（トレブルセンター周波数）

高音で強調したい周波数を設定／調整することができます。

1 A. SEL を繰り返し押す

< TREB >を表示させます。

トレブルセンター周波数の設定

設定した周波数の音域（高音）を強調します。
（各音楽ソース共通）

BAND •TRF を繰り返し押す

周波数を選びます。
設定内容：10.0KHz ／ 12.5KHz ／ 15.0KHz ／ 17.5KHz

トレブルレベルの調整

トレブルレベルを調整することで高音域を強めたり、弱めたりすることができる。
（各音楽ソースごとに調整が可能）

を廻す

レベルを調整します。
設定内容：-7 ～ +7

2 •ESC を 2 秒以上押す

通常モードに戻ります。

■: Memo

- ディフィート（13 ページ）が ON のときは、操作を受け付けません。
- 通常モード中にトレブルレベル調整のみ行えます。詳しくは 13 ページを参照してください。

15秒以内に操作

HPF の設定

サブウーハーと組み合わせたとき、設定した周波数から下の音域をカットすることでサブウーハーとの音のつながりを調整することができます。

1 A. SEL を繰り返し押す

< HPF >を表示させます。

2 を廻す

周波数を選びます。
設定内容：OFF(FLAT) ／ 80Hz ／ 120Hz ／ 160Hz

左方向に「ロータリーエンコーダー」を廻すと、
OFF(FLAT) ← 80Hz ← 120Hz ← 160Hz
の順で切りかわります。
右方向に「ロータリーエンコーダー」を廻すと、
OFF(FLAT) → 80Hz → 120Hz → 160Hz
の順で切りかわります。

3 •ESC を 2 秒以上押す

通常モードに戻ります。

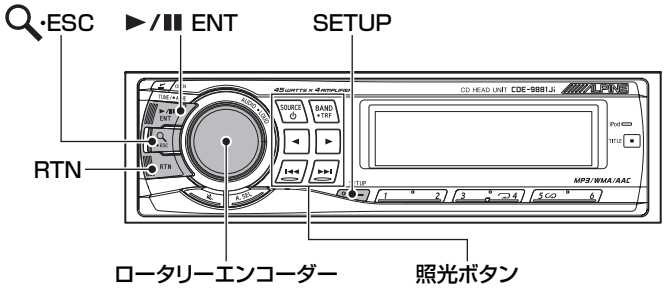
■: Memo

- ディフィート（13 ページ）が ON のときは、操作を受け付けません。

お知らせ

● サウンド調整機能はプリアウト出力にも有効です。

SET UP（セットアップ）



60秒以内に操作

セットアップ（SETUP）する

本機には、さまざまなセットアップ（SETUP）機能が用意されています。自分好みの設定に変更してお使いください。

1 SETUP **を押す**

SETUP モードになり、前回最後に設定した設定項目名が表示されます。

2 **を廻す**

変更する設定項目を表示させます。

3 TUNE/•A.ME ►/❚❚ ENT **を押す**

4 **を廻す**

設定内容の表示が切りかわります。

5 SETUP **押す**

元のモードに戻ります。

設定項目一覧

設定項目	初期設定値	参照ページ
CLOCK ADJUST※	12:00	12 ページ
ILLUMINATION	TYPE1	27 ページ
LCD CONTRAST	0	27 ページ
DIMMER	AUTO	27 ページ
SUBWOOFER	ON	27 ページ
SUBW. SYSTEM	SYS 1	27 ページ
PLAY MODE	CD-DA	27 ページ
SCROLL TYPE	TYPE2	28 ページ
TEXT SCROLL	MANU	28 ページ
POWER IC	ON	28 ページ
DEMO	OFF	29 ページ

※ CLOCK ADJUST 設定については、「時計を調整する（CLOCK ADJUST）」（12 ページ）を参照してください。

■: Memo

- リセットしたときやバッテリー電源コードをはずしてもセットアップ（SETUP）の設定（時計、MP3/WMA/AAC 再生データの設定を除く）は消去されません。
- セットアップ中に「·ESC」を 2 秒以上押すと、セットアップモードを解除し、元のモードに戻ります。
- セットアップ中に「RTN」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。

照光ボタンの色設定（ILLUMINATION）

照光ボタンの色を切りかえることができます。

設定項目：ILLUMINATION
設定内容：TYPE1（出荷時の設定）/TYPE2/TYPE3

TYPE1 ：青色（照光ボタン）／緑色（その他）
TYPE2 ：青色（照光ボタン）／赤色（その他）
TYPE3 ：赤色（照光ボタン）／赤色（その他）

ディスプレイの濃淡調整（LCD CONTRAST）

ディスプレイの表示が見えにくいときは、ディスプレイの濃さを調整することができます。

設定項目：LCD CONTRAST
設定内容：－5（暗い）～＋3（明るい）（出荷時の設定：0）

ディスプレイの明るさ調整（DIMMER）

ヘッドライト点灯に合わせて、ディスプレイの明るさを変更できます。夜間、照光ボタンやディスプレイが明るすぎる場合には AUTO にすることをお勧めします。

設定項目：DIMMER
設定内容：AUTO（出荷時の設定）/MANU

AUTO ：ヘッドライトを点灯すると、照光ボタン／ディスプレイが減光します。
MANU ：ヘッドライトを点灯しても照光ボタン／ディスプレイは減光しません。

■: Memo

- 本機のイルミネーションコードを接続していない場合は、動作しません。
- 照光ボタンの色が青色のときのみ照光ボタンが減光します。赤色のときはディスプレイのみ減光します。照光ボタンの色を変えるには、「照光ボタンの色設定（Illumination）」（27 ページ）を参照してください。

サブウーハーの接続（SUBWOOFER）

別売のサブウーハーを接続したときに設定します。

設定項目：SUBWOOFER
設定内容：ON（出荷時の設定）/OFF

ON ：サブウーハーが接続されています。
OFF ：サブウーハーが接続されていません。

サブウーハーの設定（SUBW. SYSTEM）

サブウーハー（別売）の効果を設定することができます。

設定項目：SUBW. SYSTEM
設定内容：SYS 1（出荷時の設定）/SYS 2

SYS 1 ：音量と連動してサブウーハー効果が得られます。
SYS 2 ：音量が低くてもサブウーハー効果が得られます。

MP3/WMA/AAC 再生データ設定（PLAY MODE）

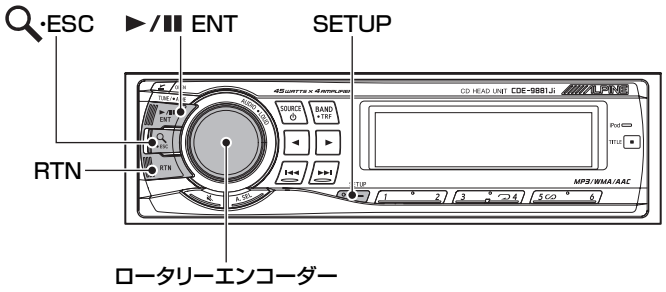
Enhanced CD（CD Extra）形式で作成されたディスク（同じディスクにオーディオデータ（CD-DA）と MP3/WMA/AAC データが混在するディスク）の場合、オーディオデータのみを再生するか、オーディオデータと MP3/WMA/AAC の両方とも再生するかを設定することができます。

■: Memo

- この設定は、ディスクを挿入する前に行ってください。既にディスクが挿入されているときは、ディスクを取り出してから設定してください。

設定項目：PLAY MODE
設定内容：CD-DA（出荷時の設定）/ CD-DA&MP3

CD-DA ：オーディオデータのみを再生できます。
CD-DA&MP3 ：オーディオデータと MP3/WMA/AAC 両方を再生できます。



スクロールタイプ設定（SCROLL TYPE）

テキスト情報やタグ情報などを表示させたときのスクロールタイプを設定できます。

設定項目：SCROLL TYPE
設定内容：TYPE1/TYPE2（出荷時の設定）

TYPE1 ：ディスプレイ右側から次々と文字が表示されスクロールする。
TYPE2 ：ディスプレイ左側から 1 文字ずつ表示され、1 画面分表示されたら左側から 1 文字ずつスクロールして消える。

テキストスクロール設定（TEXT SCROLL）

タイトルやテキスト情報、タグ情報などを表示させたときのスクロールタイプを設定できます。

設定項目：TEXT SCROLL
設定内容：MANU（出荷時の設定）/AUTO

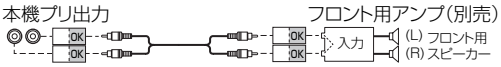
MANU ：最初の一度だけスクロールします。
AUTO ：繰り返しスクロールします。

外部アンプの接続（POWER IC）

外部アンプを接続するときは、内蔵アンプの供給電源を止めることで、音質を更に高めることができます。そのときは OFF にしてください。

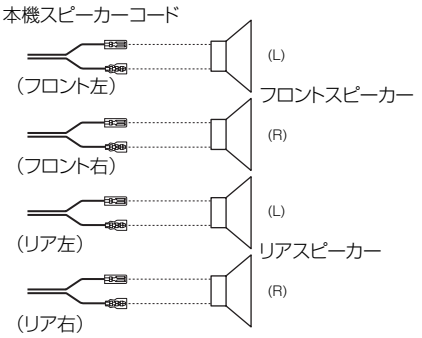
設定項目：POWER IC
設定内容：ON（出荷時の設定）/OFF

OFF：
本機のフロントプリ出力と外部アンプをつないで、スピーカーを駆動するときに設定します。このとき、本機のスピーカーコードからは出力されません。



内蔵アンプを使用する場合は、OFF に設定しないでください。また、フロントスピーカーは外部アンプを、リアスピーカーが内蔵アンプを使用する場合も OFF に設定しないでください。

ON：
内蔵アンプでスピーカーを駆動するときに設定します。



■: Memo

- このシステムで「OFF」に設定すると音は出ません。

デモンストレーション機能（DEMO）

本機には、表示の演出のみの動作をディスプレイに表示させるデモンストレーション機能が用意されています。

設定項目：DEMO
設定内容：ON/OFF（出荷時の設定）

■ Memo

- デモンストレーションをご使用になったら、必ず「OFF」に設定して解除してください。

取り付けと接続

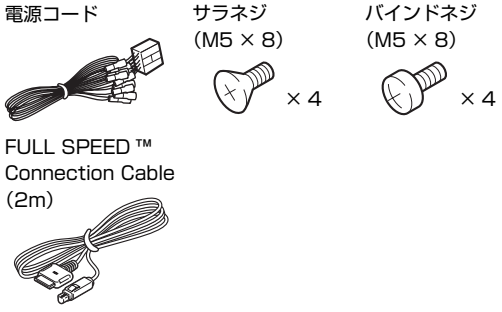
取り付けや接続の作業を行う前には、必ず 2 ～ 3 ページをよくお読みの上、正しい作業をしてください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

1. 正しい作業のコツ

1) ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。
2) 車のインパネなどの「取り付け取り外し情報」を販売店から入手してください。
3) 動作確認の際に本機の操作を行いますので、本説明書の操作説明部も必ずお読みください。
4) 組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
5) コンピューターが装着されている車は、バッテリーのマイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
6) 一部の車種（外国車など）では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。詳しくは、ディーラーへお問い合わせください。
7) 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
8) 音声出力ケーブルを接続するときは、コード端子の色とターミナルの色を合わせてください。
   - RCA コード、ピンコード
     家庭用機器の信号の受け渡しに利用される RCA 考案のコネクター付きコードをいいます。カーオーディオはもちろん家庭のステレオ／ビデオ／テレビ等に幅広く採用されています。白がオーディオの左チャンネル、赤が右チャンネル、黄色がビデオ信号です。
9) スピーカーの接続
   - ● 純正のスピーカー用コードを使う場合、左右のコードのマイナス側が共通になっているものには使用できません。
   - ● スピーカーは、インピーダンスが 3.2 ～ 8 Ωのものをお使いください。
10) 接続しないコードは、コードの端にビニールテープを巻いてください。
11) 取り付け場所について
    ディスクの出し入れの際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ、取り付け場所を設定してください。
12) 水平に対して 35 度以内に取り付けてください。
13) 不明な点はお買い上げ店／インフォメーションセンターにお問い合わせください。

2. 準備

1. 車を平坦で安全な場所に停める。さらに、パーキングブレーキをかけ、イグニッションキーを抜く。
2. 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。



3. バッテリーのマイナス端子を外す。
4. 灰皿、小物入れなどを外し、パネル（インパネ）を外す。
5. 車から取り付けブラケットごとカーオーディオを外す。
6. オーディオに付いているケーブルを外し、ブラケットからオーディオを外す。
   （ブラケットは、**4. 取り付ける**の手順 2 で利用します。）

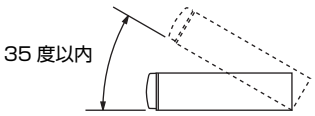
3. 接続する

1. 32 ページの基本接続図を参照して接続する。
   - ● 他の製品と組み合わせた接続例も記載しています。御希望の組み合わせを確認しながら作業を進めてください。
   - ● 誤接続を防ぐために、接続するごとに点をつけてください。
2. ヘッドユニットに電源コードを接続する。
   「カチッ」と音がするまで差し込む。
3. 正しく接続されているか、✓ 点がもれているところはないか確認する。
4. バッテリーマイナス端子を接続する。
5. イグニッションキーを ON にして本機電源を入れ、音が正しく出ているかなどを確認する。
   - ● 固定する前に動作確認しておけば安心です。正しい動作をしない場合は、もう一度接続を確認してください。
6. 本機の電源を切る。
7. イグニッションキーを抜いて、バッテリーマイナス端子を外す。

4. 取り付ける

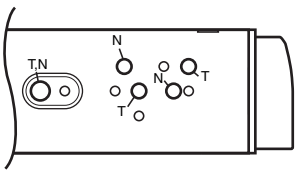
取り付けの際は必ず、フロントパネルを付けた状態で行ってください。フロントパネルを外した状態で取り付けると故障の原因となります。

1. CD の出し入れの際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ、取り付け場所を決める。

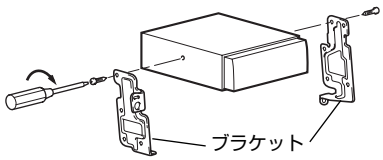


2. 本機にブラケットを付属のネジでしっかり取り付ける。

取り付け用ネジ穴



N 穴→ニッサン車専用
T 穴→トヨタ・ミツビシ車専用



3. 「ブラケットと一体になった本機」を車両にしっかり取り付ける。
4. インパネを取り付ける。
5. コード類を固定する。
   シートレールなどの可動部に挟み込んだり、突起部に当たったりして、コードを傷めないように注意して固定する。
6. バッテリーマイナス端子を接続する。

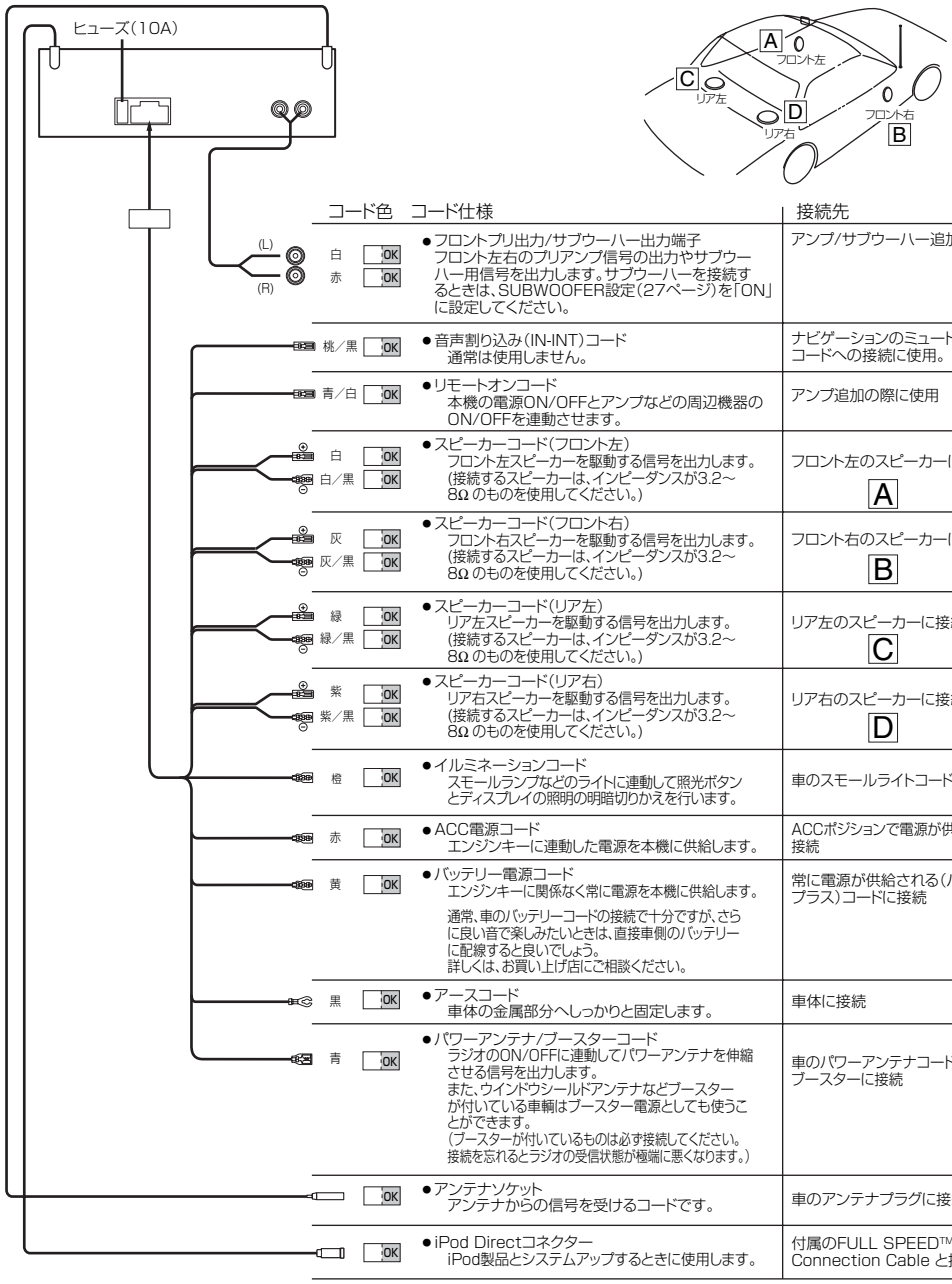
■: Memo

- 車両雑音から守るために
  - アースコードを車体の金属部分に確実につなぐ。
  - 本機や本機からのコードを車両配線から離す。
  - バッテリー電源コードと PIN コードは離す。
  - ノイズサプレッサーを使う場合は、できるだけ本機から離す。

5. 確認する

1. イグニッションキーを ON にして、本説明書を参考に本機の動作が正しいことを確認する。
2. ホーン（クラクション）、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

基本接続図



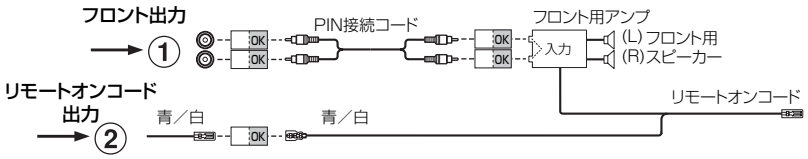
コード色	コード仕様	接続先
白 OK 赤 OK	●フロントプリ出力/サブウーハー出力端子 フロント左右のプリアンプ信号の出力やサブウーハー用信号を出力します。サブウーハーを接続するときは、SUBWOOFER設定(27ページ)を「ON」に設定してください。	アンプ/サブウーハー追加の際に使用 ①
桃/黒 OK	●音声割り込み(IN-INT)コード 通常は使用しません。	ナビゲーションのミュートコードへの接続に使用。
青/白 OK	●リモートオンコード 本機の電源ON/OFFとアンプなどの周辺機器のON/OFFを連動させます。	アンプ追加の際に使用 ②
白 OK 白/黒 OK	●スピーカーコード(フロント左) フロント左スピーカーを駆動する信号を出力します。 (接続するスピーカーは、インピーダンスが3.2～8Ωのものを使用してください。)	フロント左のスピーカーに接続 A
灰 OK 灰/黒 OK	●スピーカーコード(フロント右) フロント右スピーカーを駆動する信号を出力します。 (接続するスピーカーは、インピーダンスが3.2～8Ωのものを使用してください。)	フロント右のスピーカーに接続 B
緑 OK 緑/黒 OK	●スピーカーコード(リア左) リア左スピーカーを駆動する信号を出力します。 (接続するスピーカーは、インピーダンスが3.2～8Ωのものを使用してください。)	リア左のスピーカーに接続 C
紫 OK 紫/黒 OK	●スピーカーコード(リア右) リア右スピーカーを駆動する信号を出力します。 (接続するスピーカーは、インピーダンスが3.2～8Ωのものを使用してください。)	リア右のスピーカーに接続 D
橙 OK	●イルミネーションコード スモールランプなどのライトに連動して照光ボタンとディスプレイの照明の明暗切りかえを行います。	車のスモールライトコードに接続
赤 OK	●ACC電源コード エンジンキーに連動した電源を本機に供給します。	ACCポジションで電源が供給されるコードに接続
黄 OK	●バッテリー電源コード エンジンキーに関係なく常に電源を本機に供給します。 通常、車のバッテリーコードの接続で十分ですが、さらに良い音で楽しみたいときは、直接車側のバッテリーに配線すると良いでしょう。 詳しくは、お買い上げ店にご相談ください。	常に電源が供給される(バッテリー電源プラス)コードに接続
黒 OK	●アースコード 車体の金属部分へしっかりと固定します。	車体に接続
青 OK	●パワーアンテナ/ブースターコード ラジオのON/OFFに連動してパワーアンテナを伸縮させる信号を出力します。 また、ウインドウシールドアンテナなどブースターが付いている車輌はブースター電源としても使うことができます。 (ブースターが付いているものは必ず接続してください。接続を忘れるとラジオの受信状態が極端に悪くなります。)	車のパワーアンテナコードまたはアンテナブースターに接続
OK	●アンテナソケット アンテナからの信号を受けるコードです。	車のアンテナプラグに接続
OK	●iPod Directコネクター iPod製品とシステムアップするときに使用します。	付属のFULL SPEED™ Connection Cable と接続 ③

■: Memo

- 上記接続先の丸番号は、**6. システムアップの例**で使用します。

6. システムアップの例

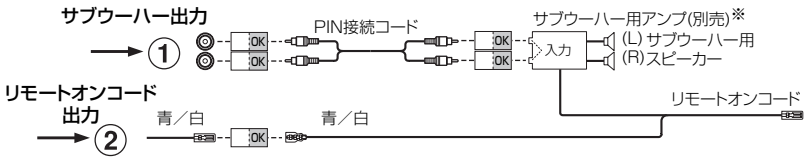
1)外部アンプを接続する



■: Memo

•外部アンプを接続するときは、内蔵アンプの供給電源を止めることで、音質を更に高めることができます。詳しくは「外部アンプの接続（POWER IC)」(28 ページ）を参照してください。

2)サブウーハーアンプを接続する

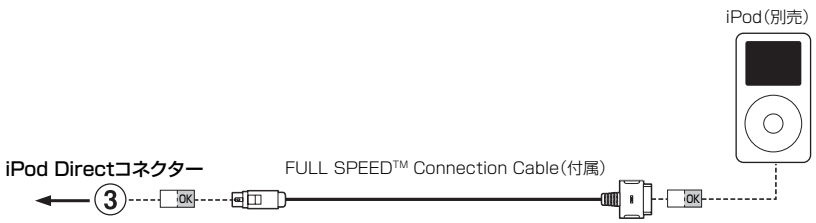


※ローパスフィルター内蔵のアンプを使用してください。

■: Memo

•「サブウーハーの接続（SUBWOOFER)」(27 ページ）を参照してください。

3)「iPod」+「FULL SPEED ™ Connection Cable」を接続する



お知らせ

● 組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？ ➡ 接続・配線は正しく行われていますか？ ➡ 下の表をもう一度ご確認下さい。 ➡ それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口（P37）にご相談ください。

● **操作中に停止したままになったり正常に動作しなくなった場合は、一度電源を OFF → ON してください。それでも正常に動作しない時は、下表を参照して処置を行なってください。**

共通部

動作しない。

ディスプレイに何も表示されない。

- ヒューズが切れている。
  - 規定容量のヒューズと交換する。（→ P32）
- 内部のマイコンが、ノイズなどの原因で誤動作してしまった。
  - リセットスイッチをボールペンの先などで押す。（→ P10）

電源が入るが音が出ない。

- 音量レベルが最小になっている。
  - 音量レベルを上げる。（→ P13）
- MUTE が ON になっている。
  - MUTE を解除する。（→ P24）
- フェダーの設定が適切でない。
  - 2 スピーカーで聴くときは、スピーカーのバランスを前または後に設定する。（→ P13）

記憶させた内容が消えてしまった。

- リセットスイッチを押した。電源コードまたはバッテリーをはずした。
  - もう一度記憶する。（→ P12、21、26）
- バッテリーコードの接続ミス
  - 接続を確認する。（→ P32）

ディスプレイが暗い。

- 気温が低いときは、電源を入れた後、しばらく暗いことがある。
  - しばらく待つ。

サウンド調整ができない。

- ディフィートが ON になっている。
  - ディフィートを OFF にする。（→ P13）

サブウーハーの音が出ない。

- サブウーハーの設定が OFF になっている。
  - サブウーハーの設定を ON にする。（→ P27）
- サブウーハー出力レベル調整を行っていない。
  - サブウーハー出力レベル調整を行う。（→ P13）

表示が勝手に切りかわる。

- デモンストレーション機能が ON になっている。
  - OFF に設定する。（→ P29）

CD 部

ディスクが入らない。

- すでに別のディスクが入っている。
  - ディスクを取り出してから入れ直す。

演奏が始まらない。／音がとぶ。／音が歪む。／早送り / 早戻しができない。

- 車内温度が 50℃以上ある。
  - 車内温度を常温まで下げてから、演奏させる。
- ディスクに傷が付いている。
  ディスクがひどく汚れている。
  録音状態が良くない。
  音楽用ディスクでない。
  本機対応のディスクでない。
  - 他のディスクを再生してみる。
- 結露している。
  - しばらく放置してから使う。
- ピックアップレンズが汚れている。
  - メンテナンスをする。（お問い合わせ窓口へ）（→ P37）
  - ご自分でメンテナンスをする場合は、必ずアルパイン専用の「KAE-125C」（別売り）のレンズクリーナーを使用してください。

ディスクが勝手にイジェクトする。

- ディスクの側面／センターホールにバリがある。
  - ボールペンなどで外側の縁をなぞって突起箇所を取り除く。

CD-R/CD-RW が再生できない。

- クローズセッション（ファイナライズ処理）を行っていない。
  - クローズセッション（ファイナライズ処理）を行い、再度、試してみる。

MP3/WMA/AAC が演奏されない。

- 書き込みに失敗している／対応フォーマット以外で書き込まれている。
  - 書き込みに失敗していないか確認する。または、「MP3/WMA/AAC について」を参照し本機対応のフォーマットで書き込みを行う。（→ P39）
- 作成したライティングソフトによっては再生できない場合がある。
  - 他のソフトで試してみる。

iPod 部

iPod が再生しない。／ iPod の音が出ない。／ iPod モード時、本機表示が< SEARCHING >になったまま再生できない。

- iPod が認識されない。
  - 本機と iPod をリセットする。（→ P10）
    iPod のリセットについては、iPod 側の説明書を参照してください。

ラジオ部

受信できない。

雑音が入る。

- アンテナが接続されていない。
  - アンテナが確実に接続されているか確認する。
- アンテナが伸びていない。
  - アンテナを伸ばす。
  - パワーアンテナ / ブースターコードが接続されているか確認する。
- 放送局の周波数が合っていない。
  - 周波数を正しく合わせる。（→ P20）
- 周りに障害物などがあり、受信状態が良くない。
  - 見通しが良いところに移動する。
- アースコードが接続されていない、ゆるんでいる。
  - アースコードが接続されているか確認する。または、接続場所を変更する。

自動的に放送局が選べない。

- 電波の弱い地域にいる。
  - ディスタンスモードまたはマニュアルモードで受信する。（→ P20）

メッセージが表れたら…（CD 部）

NO DISC	● ディスクが入っていない。 ・ディスクを入れる。 ● ディスクは入っているが、< NO DISC >と表示され、演奏または、イジェクトができない。 ・次の方法でディスクを取り出す。 ①「⏏OPEN」を押す。可動ディスプレイが開く。 ② 可動ディスプレイが開いた状態で「⏏」を 2 秒以上押す。
HIGHT-TEMP	● 車内温度が高すぎる。 ・車内温度を常温まで下げる。
ERROR	● ディスク傷、ディスク汚れ。／録音状態が良くない。／音楽用ディスクでない。 ・「⏏」を押して、ディスクを交換する。 ● メカニズムエラー。 ①「⏏」を押して、ディスクを取り出す。イジェクトできないときは修理ご相談窓口へ。 ② ディスクを取り出してもエラー表示が消えない場合は、もう一度「⏏」を押す。 ③ 何度押してもエラー表示が消えない場合は修理ご相談窓口へ。
DISC TEXT	● テキスト（ディスク名）が入力されていない。 ・CD テキスト（ディスク名）対応の CD と交換する。
TRACK TEXT	● テキスト（曲名）が入力されていない。 ・CD テキスト（曲名）対応の CD と交換する。
NO SUPPORT	● 本機で対応していない文字情報が入力されている。 ・本機で対応している文字情報が入力されたディスクを使用する。（本機では、「漢字」／「ひらがな」などは、表示されない。）
ARTIST	● MP3/WMA/AAC ファイルにタグ情報（アーティスト名）が入力されていない。 ・タグ情報（アーティスト名）が入力されている MP3/WMA/AAC ファイルを演奏する。
ALBUM	● MP3/WMA/AAC ファイルにタグ情報（アルバム名）が入力されていない。 ・タグ情報（アルバム名）が入力されている MP3/WMA/AAC ファイルを演奏する。
SONG	● MP3/WMA/AAC ファイルにタグ情報（曲名）が入力されていない。 ・タグ情報（曲名）が入力されている MP3/WMA/AAC ファイルを演奏する。
PROTECT	● コピープロテクト（著作権保護）されている WMA ファイルを演奏した。 ・コピープロテクトされていないファイルを演奏する。
UNSUPPORTED	● 本機で対応していないサンプリングレート（ビットレート）で書き込みされている。 ・本機対応のサンプリングレート（ビットレート）で書き込みを行う。

メッセージが表れたら ...（iPod™ 部（オプション））

NO iPod	● iPod が接続されていない。 ・iPod が正しく接続されているか確認する。また、コードが極端に折れ曲がっていないか確認する。 ● iPod バッテリの残量が少ない。 ・iPod ユーザーズガイドを参照して、iPod を充電する。
NO SONG	● iPod に曲（ファイル）が入っていない。 ・iPod に曲（ファイル）を転送してから接続する。
NO PODCAST	● iPod に Podcast が入っていない。 ・iPod に Podcast を転送してから接続する。
NO SUPPORT	● 本機で対応していない文字情報が入力されている。 ・本機で対応している文字情報が入力された曲を再生する。（本機では、「漢字」／「ひらがな」などは、表示されない。）
ARTIST	● 曲（ファイル）にタグ情報（アーティスト名）が入力されていない。 ・タグ情報（アーティスト名）が入力されている曲（ファイル）を演奏する。
ALBUM	● 曲（ファイル）にタグ情報（アルバム名）が入力されていない。 ・タグ情報（アルバム名）が入力されている曲（ファイル）を演奏する。
SONG	● 曲（ファイル）にタグ情報（曲名）が入力されていない。 ・タグ情報（曲名）が入力されている曲（ファイル）を演奏する。
ERROR-01	● 通信エラー。 ・一度イグニッションキーを「OFF」にしてから、もう一度「ACC」または「ON」にする。 ・iPod と iPod 接続ケーブルを接続しなおして表示を確認する。
ERROR-02	● 本機で対応していない iPod ソフトウェア・バージョンである。 ・本機対応の iPod ソフトウェア・バージョンにアップデートする。

規格

チューナー部

受信周波数	AM ; 522 ～ 1,629kHz
	FM ; 76.0 ～ 90.0MHz
実用感度	AM ; 22.5 μ V
	FM ; 0.8 μ V (75 Ω) :9.3dBf（新 IHF）
ステレオセパレーション	FM ; 35dB 以上
SN 比	FM ; 65dB 以上
イメージ妨害比	FM ; 80dB 以上
IF 妨害比	FM ; 80dB 以上

CD 部

方式	光学式（コンパクトディスク方式）
量子化ビット数	1 ビット
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
周波数特性	5Hz ～ 20kHz（± 1dB）
ダイナミックレンジ	95dB（1kHz）以上
SN 比	105dB（1kHz）以上
高周波歪率	0.008%（1kHz）以下
チャンネルセパレーション	85dB（1kHz）以上
ワウフラッター	測定限界以下

一般

使用電源	DC14.4V（動作範囲 ; 11 ～ 16V）
アース方式	マイナスアース
最大出力	45W × 4
音声出力レベル	プリアウト : 2V ／ 10K Ω（最大）
	（フロント／サブウーハー）
外形寸法	178（幅）× 50（高さ）× 161（奥行）mm
重量	1.4 kg

Windows Media™ および Windows® ロゴは、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Apple,iPod®,iTunes® は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。

MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS および Thomson から実施許諾されています。

本製品の供給は、収益を発生する放送システム、ストリーミングアプリケーション、その他のコンテンツ配信システム、または物理的媒体で、本製品で創作されたコンテンツを配信する権利を暗示するものでもありません。当該使用には、独立したライセンスが必要です。詳細に関しては、http://mp3licensing.com にアクセスしてください。

- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- **調子が悪いとき**
  まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- **それでも調子が悪いとき**
  保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。お買い上げ店、または 37 ページの「お問い合わせ窓口」にあるお近くの修理ご相談窓口に、修理を依頼してください。
- **保証期間中の修理**
  保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- **保証期間経過後の修理**
  修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- **補修用性能部品**
  製造打切り後、最低 6 年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または 37 ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 一部の付属部品は補修部品も用意しています。部品を無くしたり壊したりしたときは、お買い上げ店にお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

●製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
●修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
●ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

Wonderful Heart Network
ハートフルメディアを優しく　お客様とのネットワーク

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

● インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様用＞
TEL：0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
（一部回線でつながらない場合があります。）
＜携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用＞
TEL：048-662-6636

市内通話料でOK
ナビダイヤル®

● 電話受付時間　9：30 ～ 17：30
（土日、祝日、弊社休業日を除く）
● **電話は混雑が予想されます。FAX でのお問い合わせをおすすめします。**
FAX：048-662-6676
● アルパイン ホームページ　http://www.alpine.co.jp

営業所・販社名	電話番号	住所	担当 都道府県
北日本エリア			
仙台オフィス	022-239-5331	〒983-0039　宮城県仙台市宮城野区新田東 3-3-3	宮城県 / 山形県 / 秋田県 / 青森県 / 岩手県
札幌オフィス	011-621-4485	〒064-0821　北海道札幌市中央区北 1 条西 22 丁目 2 番 1 号 上野ビル	北海道全域
郡山オフィス	024-925-3811	〒963-8051　福島県郡山市富久山町八山田字土布池 11 番 5 号	福島県
北関東エリア			
北関東オフィス	048-664-7701	〒331-0812　埼玉県さいたま市北区宮原町 2 丁目 7 番 2 号	東京都北・西部 / 埼玉県 / 群馬県 / 栃木県
松本オフィス	0263-26-0783	〒390-0487　長野県松本市笹部 1 丁目 3 番 7 号オフィス GB205 号	長野県 / 山梨県
新潟オフィス	025-257-8680	〒950-0852　新潟県新潟市石山 1 丁目 3-6 エクセレント石山	新潟県
東関東エリア			
東関東オフィス	03-5666-5226	〒133-0061　東京都江戸川区篠崎町 2-406-1	東京都東部 / 千葉県 / 茨城県
南関東エリア			
南関東オフィス	045-541-7261	〒223-0057　神奈川県横浜市港北区新羽町 1767 番地 アルプス電気横浜事業所内 5F	東京都中・南部 / 神奈川県 / 静岡県 (大井川以東)
中部圏エリア			
中部オフィス	052-779-5655	〒465-0021　愛知県名古屋市名東区猪子石 3 丁目 108	愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 静岡県 (大井川以西)/ 石川県 / 富山県 / 福井県
近畿圏エリア			
大阪オフィス	06-6386-4136	〒564-0041　大阪府吹田市泉町 3 丁目 18 番 14 号	大阪府 / 奈良県 / 和歌山県
中四国エリア			
岡山オフィス	086-243-8257	〒700-0975　岡山県岡山市今 4 丁目 5 番 2 号	岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 徳島県 / 香川県 / 愛媛県
広島オフィス	082-846-1175	〒731-0138　広島県広島市安佐南区祇園 2 丁目 11 番 16 号	広島県 / 山口県
九州エリア			
福岡オフィス	092-452-8870	〒816-0093　福岡県福岡市博多区那珂 3 丁目 23 番 2 号ヒロタビル 7 号	福岡県 / 大分県 / 佐賀県 / 熊本県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県
長崎オフィス	095-727-1581	〒854-0074　長崎県諫早市山川町 3 の 13	長崎県
アルパイン京都販売 (株)	075-671-9400	〒601-8101　京都府京都市南区上鳥羽高畠町 88-2	京都府 / 滋賀県
アルパイン兵庫販売 (株)	0794-54-6123	〒675-0067　兵庫県加古川市加古川町河原 133 の 1	兵庫県
マークエンタープライズ (株)	088-884-6800	〒780-8122　高知県高知市高須新町 3 丁目 10 番 8 号	高知県

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス（株）東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道／青森県／岩手県／秋田県／山形県／宮城県／福島県／栃木県／茨城県／群馬県／東京都／神奈川県／埼玉県／千葉県／新潟県／長野県／山梨県
アルパインカスタマーズサービス（株）西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町 3 丁目 18 番 14 号	静岡県／愛知県／三重県／岐阜県／福井県／富山県／石川県／滋賀県／京都府／大阪府／和歌山県／奈良県／兵庫県／岡山県／島根県／鳥取県／広島県／山口県／香川県／愛媛県／徳島県／高知県／福岡県／佐賀県／大分県／熊本県／長崎県／鹿児島県／宮崎県／沖縄県

修理ご相談窓口

名　称	電話番号	住　所
北海道		
西島家電商事札幌店	011-762-0458	〒001-0925 札幌市北区新川５条２丁目3-18
北欧電子（株）	011-661-2414	〒063-0033 札幌市西区西野３条３丁目５番地１号
輪島電装（株）	0138-48-8181	〒041-0824 函館市西桔梗町 168 番地の２
千代田電装工業（株）	0166-22-8451	〒070-0034 旭川市四条通２丁目左 8-9-10
（有）北網通信特機	0157-61-3843	〒090-0058 北見市高栄西町６丁目４番４号
青森県		
（有）三富電装	0178-29-4410	〒039-1163 八戸市高州２丁目23-16
岩手県		
（有）交通電機商事	0196-87-1561	〒020-0172 岩手郡滝沢村鵜飼字上高柳 64
秋田県		
管電装	0188-68-2761	〒010-0802 秋田市外旭川字鳥谷場 212-2
山形県		
カーサウンドサイトー	0236-24-8953	〒990-2321 山形市桜田西３丁目 4-7
（有）山王電子サービス	0234-22-1832	〒998-0841 酒田市松原南 21-4
宮城県		
（株）日本電機サービス（仙台）	022-254-4531	〒983-0005 仙台市宮城野区福室字産興 35
（有）ササキサウンド	022-348-3633	〒981-3341 黒川郡富谷町成田２丁目 3-3 松下ベンチャーラボ 102 号
（合）佐々木電化商会	022-362-4332	〒985-0045 塩釜市西玉川 11-20
大苗代電機	0225-22-4996	〒986-0833 石巻市日和ケ丘 4-1-10
フジ電装	0229-23-8266	〒989-6143 古川市中里１丁目 12 番５号
福島県		
（有）長南電機	0245-45-5161	〒960-8153 福島市黒岩堂の後 51-1
芳広通信特機サービス	0249-43-5876	〒963-0101 郡山市安積町日出山１丁目 95-3
エンドー電機システムズ	0249-52-8417	〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 10-20
（株）オートデンソーマルヤマ（郡山店）	024-945-5388	〒963-0111 郡山市安積町荒井字八丁 5-2
（会津支店）	0242-24-1717	〒965-0025 会津若松市扇町 101
（白河店）	0248-23-4555	〒961-0076 白河市五番町川原 50 番地の１
茨城県		
（株）日本電機サービス（茨城）	0292-47-3231	〒310-0844 水戸市住吉町 64
（株）デンソー東京（水戸千波支店）	0292-43-0516	〒310-0851 水戸市千波町 2345-13
栃木県		
（株）日本電機サービス（栃木）	028-648-6291	〒320-0851 宇都宮市鶴田町 1362-2
サウンドサービス	028-653-8623	〒321-0131 宇都宮市宮の内 1-173-38
群馬県		
（株）日本電機サービス（北関東）	0276-46-5885	〒373-0818 太田市小舞木町 377
長野県		
恩田電子サービス	0263-53-6723	〒399-0705　塩尻市広丘堅石 2146-339
新潟県		
（有）ムツミ電装	025-285-1919	〒950-0964 新潟市網川原 2-43-6
（株）丸山電機	0258-27-0009	〒940-2112 長岡市大島本町 5-118-10
東京都		
アース電機（株）	03-3758-7821	〒146-0095 大田区多摩川 2-9-17
アライ電機産業（株）	03-3925-1602	〒179-0075 練馬区高松 6-33-14
（株）日本電機サービス（東京）	03-3395-3681	〒167-0042 杉並区西荻北 1-8-20
（有）キャリーサービス	03-3671-7001	〒124-0021 葛飾区細田 3-3-4
三共無線（有）目黒営業所	03-3719-3525	〒153-0042 目黒区青葉台 1-27-15
（有）テクニカルサービス	03-3558-7008	〒115-0051 北区浮間 2-6-10
（株）日本電機サービス（本社）	0425-58-7773	〒197-0803 あきる野市瀬戸岡 255
叶電機	0425-51-9350	〒197-0011 福生市福生 2241 番地　P108 号
AL サンライズ	0428-32-6977	〒198-0024 青梅市新町 5-3-2
神奈川県		
（株）日本電機サービス（神奈川）	045-953-2510	〒241-0031 横浜市旭区今宿西町 255
関東電子サービス（株）	045-934-9091	〒226-0023 横浜市緑区小山町 292-7
（株）エルフエレクトロ	045-242-0029	〒220-0022 横浜市西区花咲町４丁目 116 番地
埼玉県		
（株）日本電機サービス（埼玉）	048-651-2327	〒330-0033 さいたま市本郷町 1135-1
千葉県		
（株）日本電機サービス（千葉）	043-216-0580	〒262-0003 千葉市花見川区宇那谷町 1501-1
静岡県		
（株）日本電機サービス（静岡）	054-247-2522	〒420-0804 静岡市竜南 1-16-1
三和電子サービス（株）	053-595-3232	〒431-0302 浜名郡新居町新居 3358-12

名　称	電話番号	住　所
愛知県		
（株）日本電機サービス（名古屋）	052-702-1071	〒465-0067 名古屋市名東区猪高町大字高針字メクソ 10-1
（株）センターコバヤシ	052-881-3400	〒466-0059 名古屋市昭和区福江３丁目 1-40
名陽電機（株）	052-761-5306	〒466-0853 名古屋市昭和区川原通り 1-2
（有）名電機器商会	052-241-9797	〒460-0007 名古屋市中区新栄 3-12-1
渡辺電機商会	052-914-3321	〒462-0023 名古屋市北区安井 1-11-1
牧サービス電機	052-793-6844	〒463-0081 名古屋市守山区川宮町 394-1
（有）前田電機	052-561-5110	〒451-0051 名古屋市西区則武新町２丁目 25 番地６号
（有）サカタ電機	052-805-7887	〒468-0031 名古屋市天白区高宮町 1605 番地２
（有）横井計器	0562-48-5223	〒474-0072 大府市北山町４丁目 77 番地
フジミサウンド（株）	0587-55-8511	〒483-8222 江南市赤童子町藤宮 41
三重県		
FIX	0593-80-3134	〒510-0244 鈴鹿市白子町字北新田 1896-1
（有）今尾電機	0593-82-1287	〒513-0816 鈴鹿市南玉垣町 5434-1
富山県		
ナカノ商会	0766-54-1585	〒939-0413 射水郡大門町串田 1268
石川県		
辰口電機	0761-51-2498	〒923-1201 能美郡辰口町岩内口 75-2
福井県		
（株）パーメンテサービス	0776-35-8182	〒918-8015 福井市花堂南１丁目 5-4
滋賀県		
滋賀オーディオサービス	0748-55-2070	〒529-1541 蒲生郡蒲生町蒲生堂 338-78
京都府		
洛西電子	075-331-4847	〒610-1153 京都市西京区大原野南春日町 388
電装整備（株）	075-821-5843	〒602-8365 京都市上京区丸太町御前通上ル
ヤハタ電気	0774-21-5736	〒611-0013 宇治市菟道谷下り８番地の１Ⅱ-303
大阪府		
（株）日本電機サービス（関西）	06-6827-0601	〒533-0001 大阪市東淀川区井高野４丁目 6-27
サンコーオーディオ	06-6768-0597	〒540-0005 大阪市中央区上町１丁目 11-3 第２清水谷ビル 1F
タツミ電気商会	06-6573-3605	〒552-0007 大阪市港区弁天 3-1-4
フジオーディオサービス	0722-23-8695	〒590-0074 堺市北花田口町 1-2-27
和歌山県		
ミナト電機商会	0734-23-0681	〒640-8251 和歌山市南中間町 48
奈良県		
エルパック（株）	0742-36-8700	〒630-8132 奈良市大森西町 21-26
兵庫県		
ニシオサービス	078-652-1099	〒652-0873 神戸市兵庫区金平町１丁目 32-9
兵庫電子サービス	078-652-3646	〒652-0834 神戸市兵庫区本町１丁目 1-8 浅沼マンション 1F
（株）細道電子	078-302-6615	〒650-0046 神戸市中央区港島中町３丁目 2-1
太子電器	0792-77-3703	〒671-1523 揖保郡太子町東南字小川 647-3
岡山県		
中田電器	086-263-9146	〒702-8058 岡山市並木町２丁目 8-17
広島県		
（有）北洋電子	082-291-6537	〒733-0012 広島市西区中広町２丁目 23 番４号
（有）伸栄サービス	0849-31-3761	〒721-0966 福山市手城町１丁目 2-31
香川県		
（有）松岡電機サービス	087-843-1040	〒761-0102 高松市新田町甲 470-11
愛媛県		
（有）増田電機サービス	0899-57-3174	〒791-1112 松山市南高井町 1982-3
徳島県		
みの電子パーツ（株）	088-655-5958	〒770-0804 徳島市中吉野町２丁目 18-2
高知県		
（株）シキデン	0888-83-5101	〒780-0056 高知市北本町 3-10-39
福岡県		
（株）日本電機サービス（福岡）	092-441-7858	〒816-0092 福岡市博多区東那珂２丁目 14-26-1
中元電器	0948-22-4830	〒820-0011 飯塚市大字柏の森 13-67
久留米音響サービス	0942-21-3781	〒830-0052 久留米市上津町 1651-2
佐賀県		
佐賀テクニカルサービス	0952-33-5343	〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝 1252-13
大分県		
碩田電機サービス	097-503-1558	〒870-0136 大分市山津町２丁目 5-35
熊本県		
大堀電機	096-372-1403	〒860-0811 熊本市本荘 2-3-22
長崎県		
島原無線	0957-64-0821	〒855-0801 島原市高島 2-7208
（有）野中電機	0956-58-6494	〒859-3241 佐世保市有福町 576-1

（般）

MP3/WMA/AAC について

注意： **個人で楽しむ以外は、オーディオデータ（MP3/WMA/AAC データ含む）を著作権者に無断で複製し、有料無料を問わず配布、転送、転載することは著作権法や国際協定で固く禁じられています。**

MP3 とは？

正式には「MPEG-1 Audio Layer3」といい、国際標準化団体の ISO と IEC の共同活動機関である MPEG が定めた圧縮規格です。
MP3 は音声データを圧縮した音声ファイルで、サウンドデータを非常に高い圧縮率で圧縮することができます。
また、CD クオリティに近い音質を実現しても約 1/10 の圧縮率を得ることができます。
（サンプリング周波数 44.1kHz、ビットレート 128kbps の場合）
このような高圧縮率を実現している MP3 フォーマットは、人には聴き取れない音を消すことなどにより高圧縮を実現しています。

WMA とは？

WMA または「Windows Media™ Audio」は、圧縮されたオーディオデータです。
WMA は MP3 オーディオデータと同様に小さいファイルサイズで CD 同等の音質を実現しています。

AAC とは？

AAC とは「Advanced Audio Coding」の略で、MPEG2、MPEG4 で使用される音声圧縮の基本フォーマットです。

MP3/WMA/AAC へ圧縮する方法

MP3/WMA/AAC 専用ソフトを使い圧縮します。詳しくは専用ソフトの説明書を参照願います。
また、本機で再生可能な MP3/WMA/AAC ファイルの拡張子は “mp3” / “wma” / “m4a” です。（WMA は Ver.7.1、8、9 に対応）

■ 注意

- AAC ファイルを作成したソフトによってはファイル形式と拡張子が異なります。本機では、Ver. 6.0 以前の iTunes を使用してエンコードされた AAC ファイルのみの再生に対応しています。

再生可能なサンプリングレート・ビットレート

サンプリングレート
MP3/AAC ： 8kHz、11.025kHz、12kHz、16kHz、22.05kHz、24kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
WMA ： 32kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート
MP3 ： 8kbps ～ 320kbps、WMA: 48kbps ～ 192kbps
AAC ： 16kbps ～ 320kbps
ただし、サンプリングレートとビットレートの組み合わせによっては正常に再生されない場合があります。
上記記載以外は動作を保証致しかねます。

ID3 タグ／ WMA タグについて

ID3 タグは、ID3 Tag v1、v2 に対応しています。
MP3/WMA/AAC ファイルにタグ情報が入っていれば、タイトル（曲名）、アーティスト名、アルバム名のタグ情報を表示できます。
対応文字以外の場合、「NO SUPPORT」が表示されます。

MP3/WMA/AAC ディスクを作成するには

MP3/WMA/AAC ファイルを用意し、CD-R ライティングソフトを利用して、CD-R・CD-RW メディアに書き込みます。
ファイル／フォルダ数（ルートフォルダを含めて）は、合わせて 510 個まで、最大フォルダ数は 255 個です。
上記の制限以外で書き込まれたディスクは、再生できない場合があります。
MP3 作成ソフトの 1 部にはライティングソフトが同梱されているものもあります。このようなソフトを使用した場合、本機で再生ができないことがあります。このような場合は他のライティングソフトを使用して MP3 フォルダ（ファイル）のみを記録してください。

対応メディア

再生できるメディアは、CD-ROM、CD-R、CD-RW です。

対応ファイルシステム

ISO9660 レベル 1、レベル 2 でフォーマットされたディスクに対応しています。

ISO9660 規格では、フォルダのディレクトリ階層（最大 8 階層）やフォルダ／ファイル名の文字数、フォルダ／ファイル名で使用できる文字（A ～ Z、0 ～ 9、＿（アンダーバー））などの制限があります。

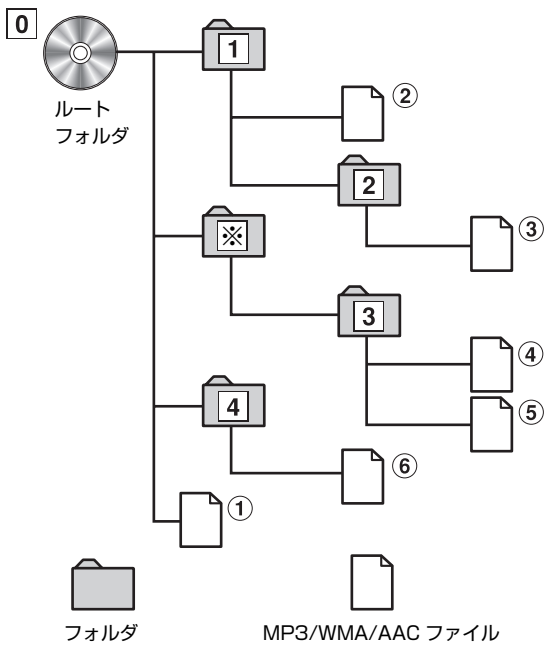
また、Romeo、Joliet などの ISO9660 準拠であれば、再生は可能です。ただし、ファイル名 / フォルダ名などは正しく表示されない場合があります。

対応フォーマット

CD-ROM、CD-ROM XA、Mixed Mode CD、Enhanced CD (CD-Extra)、及びマルチセッションに対応しています。
但し、Track At Once やパケットライトで作成された CD の場合、正常に再生できません。

演奏される順番

演奏される順番はライティングソフトで書き込まれた順番になります。このため、記録しようとした順番と再生される順番が一致しないことがあります。
下図のようなフォルダ・ファイル階層のメディアでの演奏順は次の通りです。
（実際に表示される番号ではありません）



※ ファイルが入っていない空のフォルダは、フォルダ No./ フォルダ名は表示されません。

用語説明

ビットレート

エンコードするときに指定する「音」の圧縮率で、ビットレートが高いほど高音質になるが、ファイルサイズも大きくなる。

サンプリングレート

データを 1 秒間に何回サンプリング（記録）するかを示す値のことで、たとえば、音楽 CD は 44.1kHz で、1 秒間にデータを 4 万 4100 回サンプリング（記録）していることになります。高ければ高いほど音質は向上しますが、それだけデータ量も増えます。

エンコード

音楽 CD や WAVE ファイルなどの音声ファイルを、特定の音声圧縮フォーマットに変換すること。

タグ

曲名やアルバム名、アーティスト名など、MP3/WMA/AAC ファイルに書き込まれた楽曲情報。

ルートフォルダ

ファイルシステムの最上階層のフォルダ。全てのフォルダ／ファイルはルートフォルダに含まれています。

索引

五十音順

あ 行

エンコード 39
オートメモリー 21
お問い合わせ窓口 37
音量調整 13

か 行

各部の名称 8
規格 36
クイックサーチ 19
故障かな？と思ったら 34

さ 行

サブウーハー調整 13
サンプリングレート 39
システムアップの例 33
シャッフル 14
スクロール 22
セットアップ 26

た 行

ダイレクトサーチ機能 17
タグ 39
ディスプレイ 9
ディフィート設定 13
テキスト ..... 19、22
電源の ON/OFF 10
道路交通情報 21
時計 12
取り扱い上のご注意 3
取り付けと接続 30
トレブルセンター周波数 25

は 行

バスセンター周波数 24
バランス調整 13
ビットレート 39
ファイルサーチ 18
フェダー調整 13
フォルダサーチ 18
保証について 36
ボタン名称 8
本書の見方 5

ま 行

ミックス 14
ミュート 24

や 行

用語説明 39

ら 行

ラウドネス 24
ラジオ 20
リセット 10
リピート 15
ルートフォルダ 39

アルファベット

A to Z

AAC ..... 14、39
ALBUM サーチ 16
ARTIST サーチ 16
AUTO-MEMORY 21
BALANCE 13
BASS 13
CD 14
CD テキストサーチ 19
CLOCK ADJUST 12
COMPOSER サーチ 16
DEFEAT 13
DEMO 29
DIMMER 27
FADER 13
GENRE サーチ 16
HPF 25
ILLUMINATION 27
iPod ..... 11、14
LCD CONTRAST 27
LOUDNESS 24
M.I.X. 14
MP3 ..... 14、39
MP3/WMA/AAC について 39
PLAYLIST サーチ 16
PLAY MODE 27
PODCAST サーチ 16
POWER IC 28
REPEAT 15
SCROLL TYPE 28
SETUP 26
SUBWOOFER ..... 13、27
SUBW. SYSTEM 27
TEXT SCROLL 28
TREBLE 13
TRF 21
VOLUME 13
WMA ..... 14、39

MEMO

MEMO

お客様へ

このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. **個人情報の利用目的**
   お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。
   - 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
   - アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
   - お問合せに対する連絡・確認。
2. **個人情報の開示について**
   当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。
   - お客様の同意がある場合。
   - お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
   - お客様を識別することができない状態で開示する場合。

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

● インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様用＞
TEL：0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
（一部回線でつながらない場合があります。）
＜携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用＞
TEL：048-662-6636

市内通話料でOK
ナビダイヤル®

● 電話受付時間　9：30 ～ 17：30（土日、祝日、弊社休業日を除く）

● **電話は混雑が予想されます。FAX でのお問い合わせをおすすめします。**
FAX：048-662-6676

● アルパイン ホームページ　http://www.alpine.co.jp
FAQ（よくあるご質問）　http://www.alpine.co.jp/support/faq/
アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介しております。

アルパイン株式会社
Designed by ALPINE Japan
Printed in China (Y-670)
68-08564Z06-B